

浅口市 市民アンケート報告書

平成 28 年 3 月

目次

第1章 調査の目的と実施概要	1
1. 調査の目的.....	3
2. 実施概要.....	3
3. 配布回収状況.....	3
4. 調査結果の見方.....	3
第2章 調査結果	5
回答者自身について.....	7
浅口市について.....	10
浅口市のこれまでの取組について.....	21
自由記述.....	37
第3章 市民満足度評価分析	39
分析方法.....	41
分析結果.....	42
第4章 前回調査との比較	53
比較方法.....	55
重要度・満足度.....	56
C S分析.....	67

第1章 調査の目的と実施概要

1. 調査の目的

○本調査は、「浅口市人口ビジョン」、「浅口市総合戦略」及び「第2次浅口市総合計画」の策定に当たり、市内にお住まいの18歳以上の方を対象に、浅口市の住みやすさ、人口減少に対応するための今後のまちづくりについてのニーズの把握に加え、市のこれまでの取組について評価していただき、策定の基礎資料とするために実施したものです。

2. 実施概要

- 1) 調査地域 : 浅口市全域
- 2) 調査対象 : 市内在住の18歳以上の方
- 3) 調査実施時期 : 平成27年7月
- 4) 配布・回収方式 : 郵送留置法

3. 配布回収状況

	住民アンケート
配布数	2,000票
回収票	835票
内有効回答票	835票

4. 調査結果の見方

- ◇第2章では、設問に応じ、S A（単数回答）、M A（複数回答）、数量回答、F A（自由記述）の別を示しています。
- ◇各設問のカテゴリー（選択肢）等について、表現を短縮・簡略化している場合があります。
- ◇集計結果のグラフのnの値は、当該設問の回答者数を示しています。
- ◇集計結果のグラフ・表における比率（%）は、小数点第2位を四捨五入して算出・表示しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

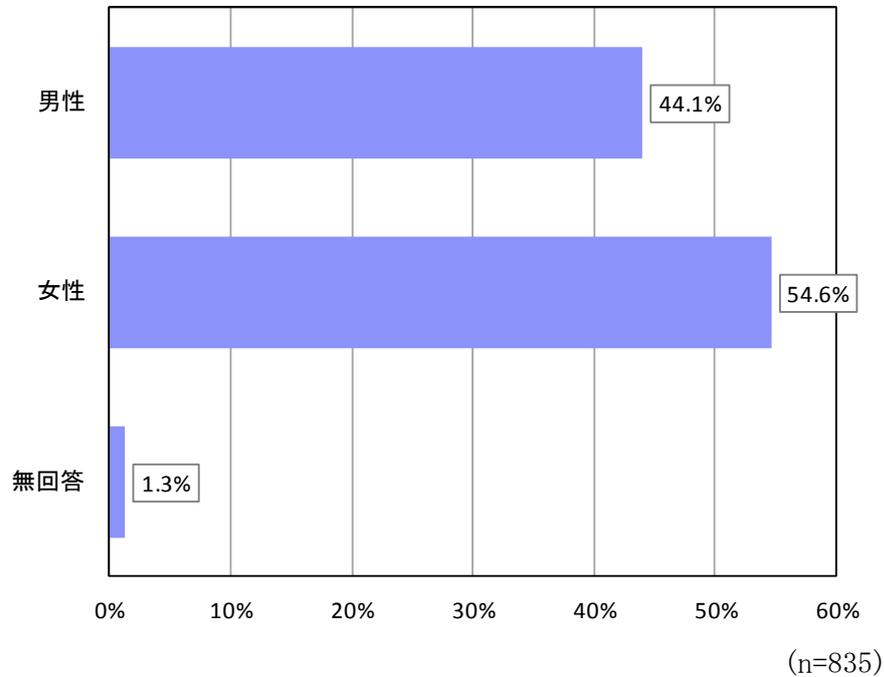
第2章 調査結果

回答者自身について

問1. 回答者自身について

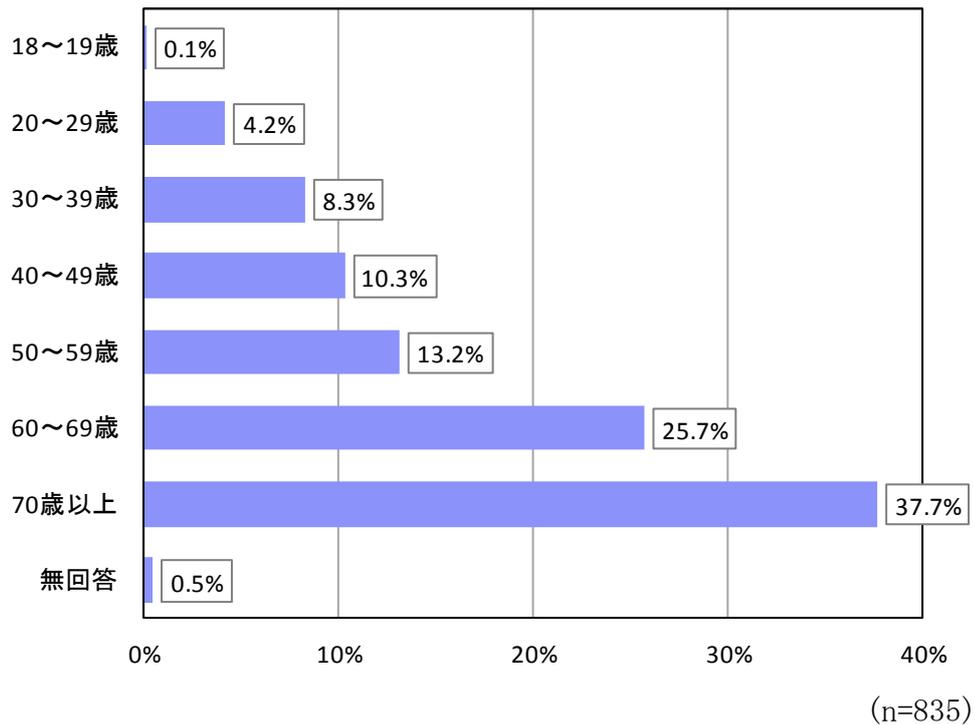
[①性別]

○44.1%が「男性」、54.6%が「女性」となっています。



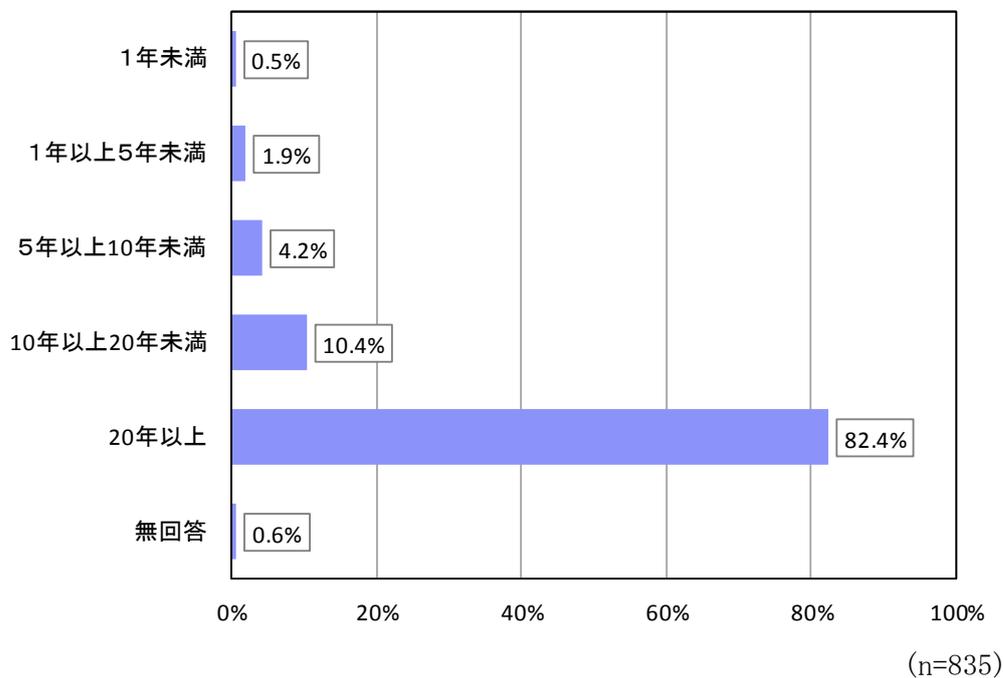
[②年齢]

○76.6%が『50歳以上』で、そのうち63.5%は『65歳以上』となっています。



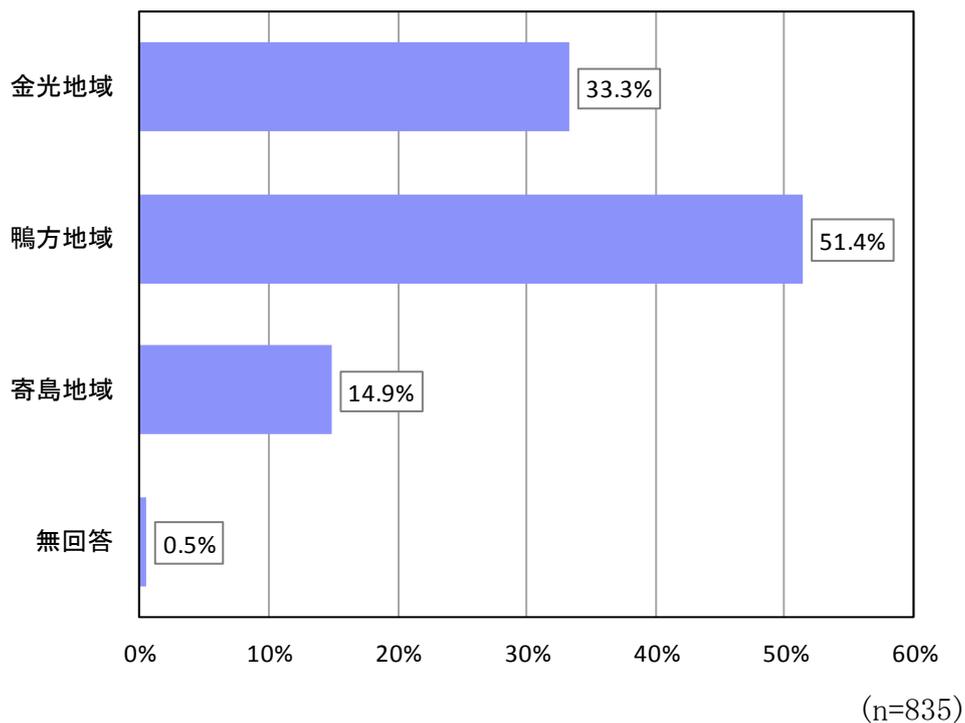
[③居住年数]

○「20年以上」が82.4%と最も多くなっており、次いで「10年以上20年未満」が10.4%となっています。



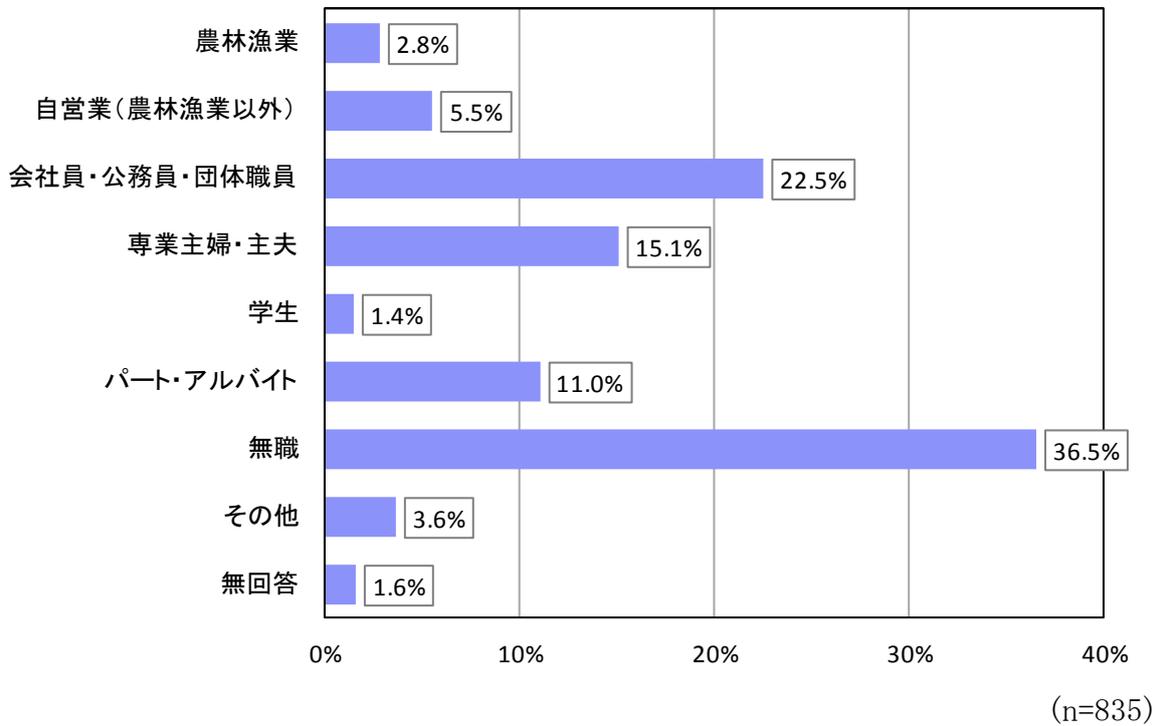
[④住まい]

○「鴨方地域」が51.4%と過半数を占めており、ついで「金光地域」が33.3%、「寄島地域」が14.9%となっています。



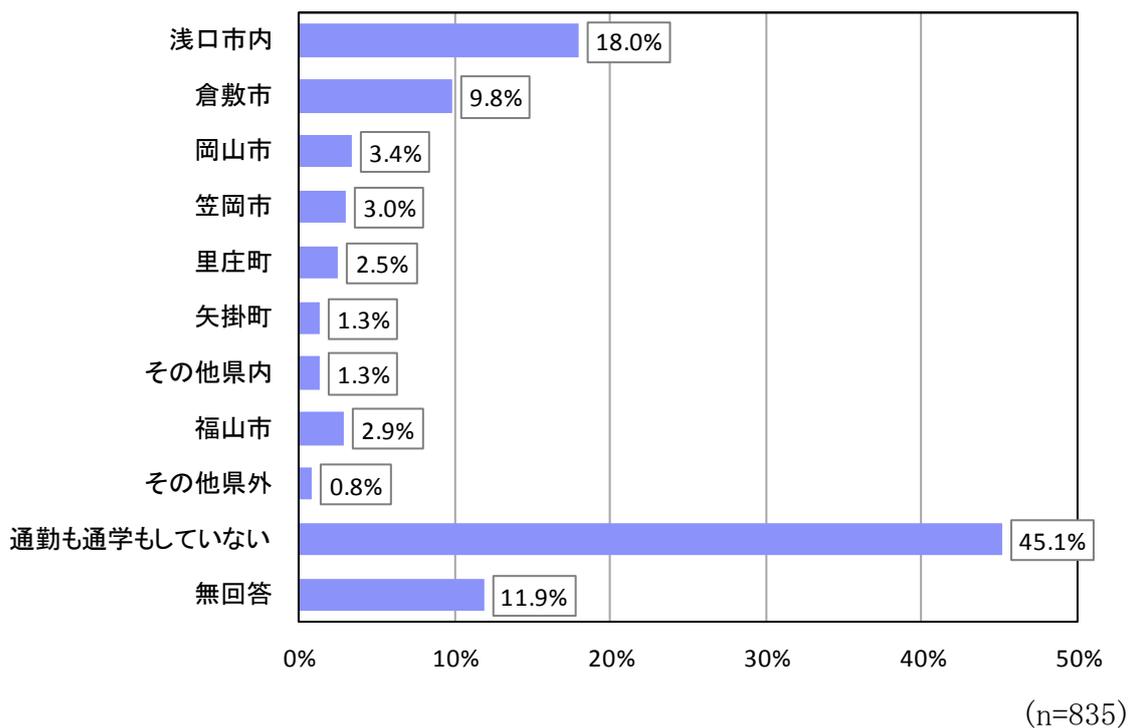
[⑤仕事]

○「無職」が36.5%と最も多く、次いで「会社員・公務員・団体職員」が22.5%、「専業主婦・主夫」が15.1%となっています。



[⑥通勤・通学先]

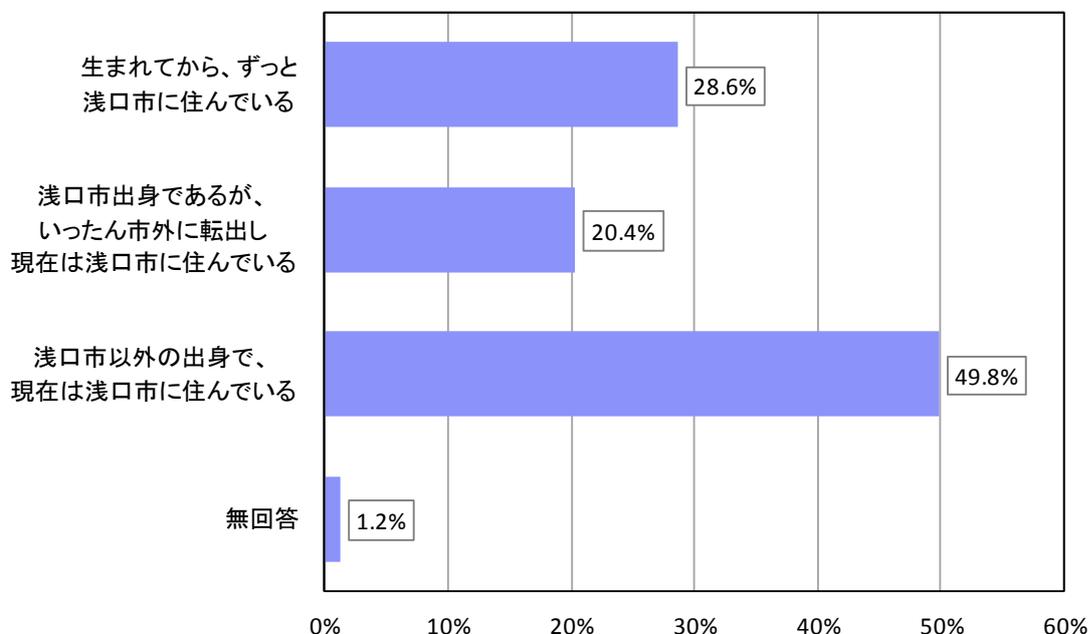
○通勤・通学をしていない方を除くと、「浅口市内」が18.0%と最も多く、次いで「倉敷市」が9.8%となっています。



問2. 居住状況

【SA】

- 「浅口市以外の出身で、現在は浅口市に住んでいる」が49.8%で最も多くなっています。
- なお、男性や20～29歳、寄島地域に居住している方については、「生まれてから、ずっと浅口市に住んでいる」という回答が多くなっています。



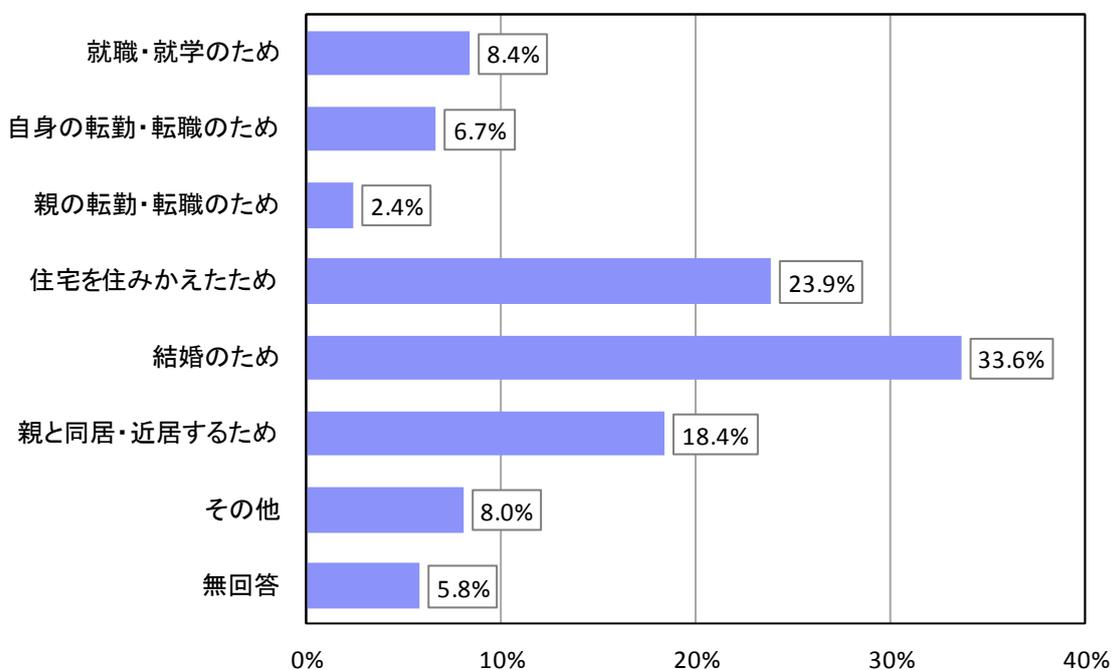
(n=835)

	合計	問2 居住状況			
		生まれてから、ずっと浅口市に住んでいる	浅口市出身であるが、いったん市外に転出し現在は浅口市に住んでいる	浅口市以外の出身で、現在は浅口市に住んでいる	無回答
全体	835 100.0	239 28.6	170 20.4	416 49.8	10 1.2
問1 ①性別					
男性	368 100.0	138 37.5	98 26.6	130 35.3	2 0.5
女性	456 100.0	99 21.7	71 15.6	280 61.4	6 1.3
②年齢					
18～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
20～29歳	35 100.0	26 74.3	4 11.4	5 14.3	0 0.0
30～39歳	69 100.0	21 30.4	20 29.0	28 40.6	0 0.0
40～49歳	86 100.0	11 12.8	25 29.1	49 57.0	1 1.2
50～59歳	110 100.0	27 24.5	27 24.5	55 50.0	1 0.9
60～69歳	215 100.0	44 20.5	52 24.2	118 54.9	1 0.5
70歳以上	315 100.0	109 34.6	42 13.3	160 50.8	4 1.3
④住まい					
金光地域	278 100.0	79 28.4	56 20.1	141 50.7	2 0.7
鴨方地域	429 100.0	109 25.4	78 18.2	239 55.7	3 0.7
寄島地域	124 100.0	50 40.3	36 29.0	35 28.2	3 2.4

問2-1. 浅口市に移り住んだ主なきっかけ

(浅口市出身であるが、いったん市外に転出した方、浅口市以外の出身の方限定)【MA】

○「結婚のため」が33.6%で最も多く、次いで「住宅を住みかえたため」23.9%「親と同居・近居するため」18.4%の順となっています。



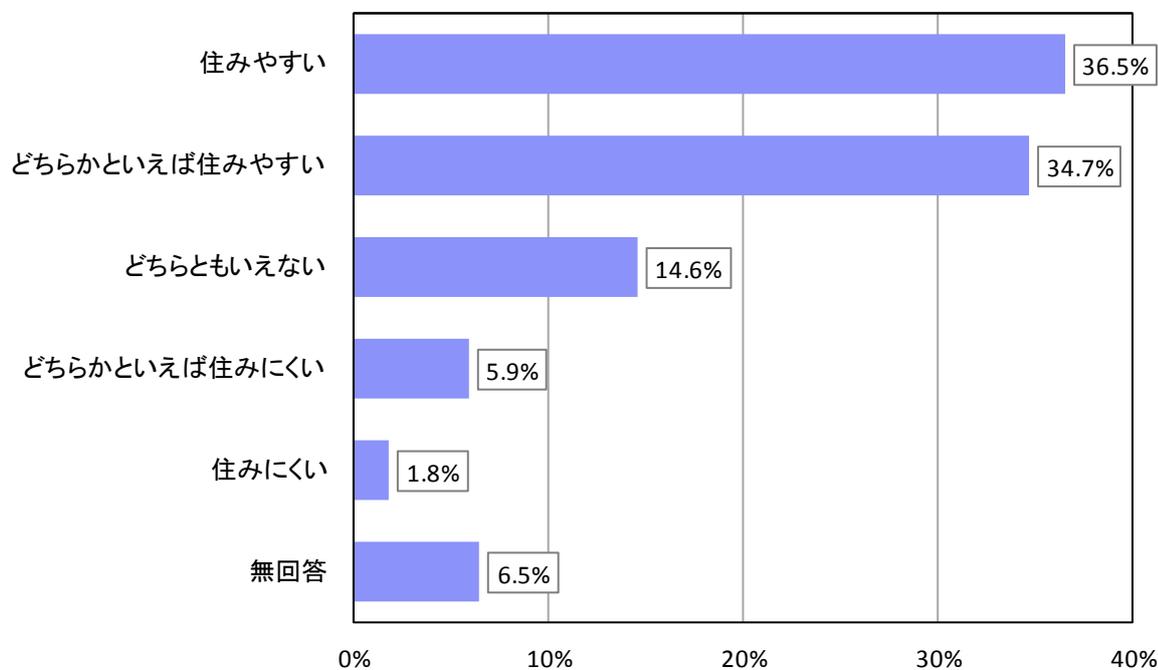
(n=586)

	合計	問2-1 移り住んだきっかけ							
		就職・就学のため	自身の転勤・転職のため	親の転勤・転職のため	住宅を住みかえたため	結婚のため	親と同居・近居するため	その他	無回答
全体	586	49	39	14	140	197	108	47	34
	100.0	8.4	6.7	2.4	23.9	33.6	18.4	8.0	5.8
問1 ①性別									
男性	228	35	33	6	54	37	56	17	11
	100.0	15.4	14.5	2.6	23.7	16.2	24.6	7.5	4.8
女性	351	13	6	8	84	158	51	29	23
	100.0	3.7	1.7	2.3	23.9	45.0	14.5	8.3	6.6
②年齢									
18～19歳	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～29歳	9	2	0	2	0	1	3	1	1
	100.0	22.2	0.0	22.2	0.0	11.1	33.3	11.1	11.1
30～39歳	48	11	5	4	9	13	10	5	1
	100.0	22.9	10.4	8.3	18.8	27.1	20.8	10.4	2.1
40～49歳	74	6	7	3	17	26	12	4	5
	100.0	8.1	9.5	4.1	23.0	35.1	16.2	5.4	6.8
50～59歳	82	10	6	3	17	28	18	1	5
	100.0	12.2	7.3	3.7	20.7	34.1	22.0	1.2	6.1
60～69歳	170	11	6	1	51	51	40	13	8
	100.0	6.5	3.5	0.6	30.0	30.0	23.5	7.6	4.7
70歳以上	202	9	15	1	45	78	25	23	14
	100.0	4.5	7.4	0.5	22.3	38.6	12.4	11.4	6.9
④住まい									
金光地域	197	21	9	7	39	72	38	18	8
	100.0	10.7	4.6	3.6	19.8	36.5	19.3	9.1	4.1
鴨方地域	317	17	25	6	93	95	55	23	23
	100.0	5.4	7.9	1.9	29.3	30.0	17.4	7.3	7.3
寄島地域	71	10	5	1	8	29	15	6	3
	100.0	14.1	7.0	1.4	11.3	40.8	21.1	8.5	4.2

問3. 浅口市は住みやすいか

【SA】

○「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせると71.2%、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を合わせると7.7%で、住みやすいと感じている方が多いことがわかります。



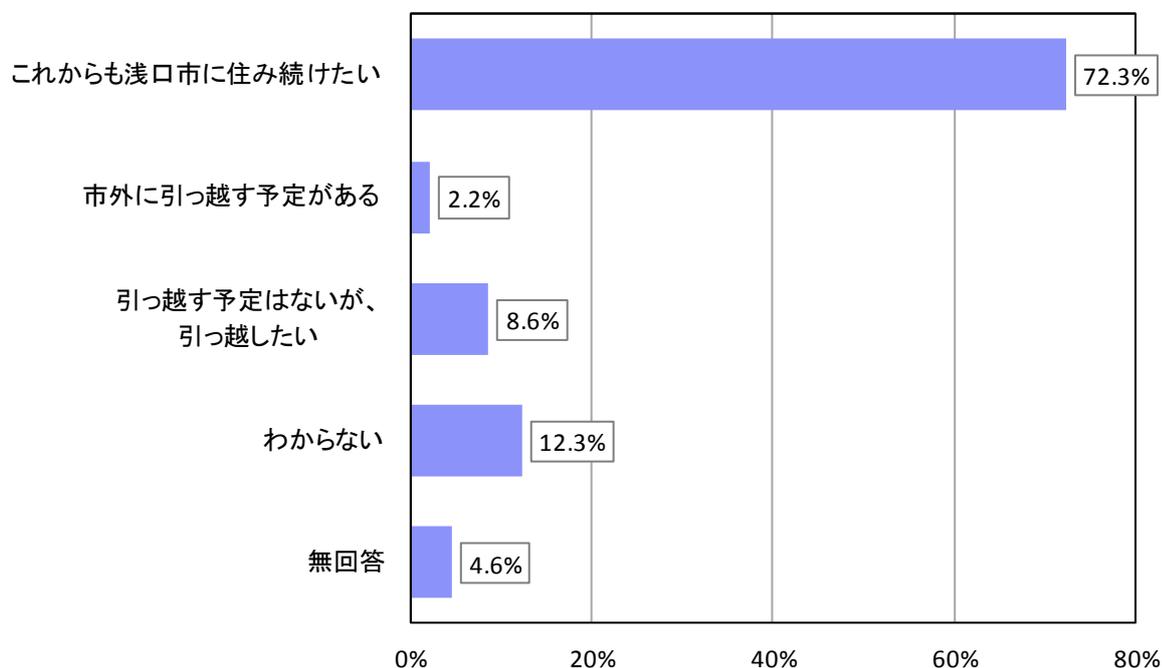
(n=835)

		合計	問3 浅口市は住みやすいか					無回答
			住みやすい	どちらか といえば 住みやす い	どちらと もいえな い	どちらか といえば 住みにく い	住みにく い	
全体		835	305	290	122	49	15	54
		100.0	36.5	34.7	14.6	5.9	1.8	6.5
問1 ①性別	男性	368	132	129	54	22	5	26
	女性	456	172	158	67	24	10	25
		100.0	37.7	34.6	14.7	5.3	2.2	5.5
②年齢	18～19歳	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	35	14	11	2	5	1	2
		100.0	40.0	31.4	5.7	14.3	2.9	5.7
	30～39歳	69	26	21	13	5	2	2
		100.0	37.7	30.4	18.8	7.2	2.9	2.9
	40～49歳	86	34	34	9	5	1	3
	100.0	39.5	39.5	10.5	5.8	1.2	3.5	
50～59歳	110	38	39	16	5	3	9	
	100.0	34.5	35.5	14.5	4.5	2.7	8.2	
60～69歳	215	64	78	40	15	4	14	
	100.0	29.8	36.3	18.6	7.0	1.9	6.5	
70歳以上	315	128	106	42	14	4	21	
	100.0	40.6	33.7	13.3	4.4	1.3	6.7	
④住まい	金光地域	278	96	103	36	18	6	19
		100.0	34.5	37.1	12.9	6.5	2.2	6.8
	鴨方地域	429	175	146	61	19	3	25
	100.0	40.8	34.0	14.2	4.4	0.7	5.8	
寄島地域	124	34	40	25	12	6	7	
	100.0	27.4	32.3	20.2	9.7	4.8	5.6	

問4. 浅口市に暮らし続けたいか

【SA】

- 「これからも浅口市に住み続けたい」が72.3%と最も多くなっています。
- 年齢区分別にみると、20～29歳で「わからない」が最も多くなっています。



(n=835)

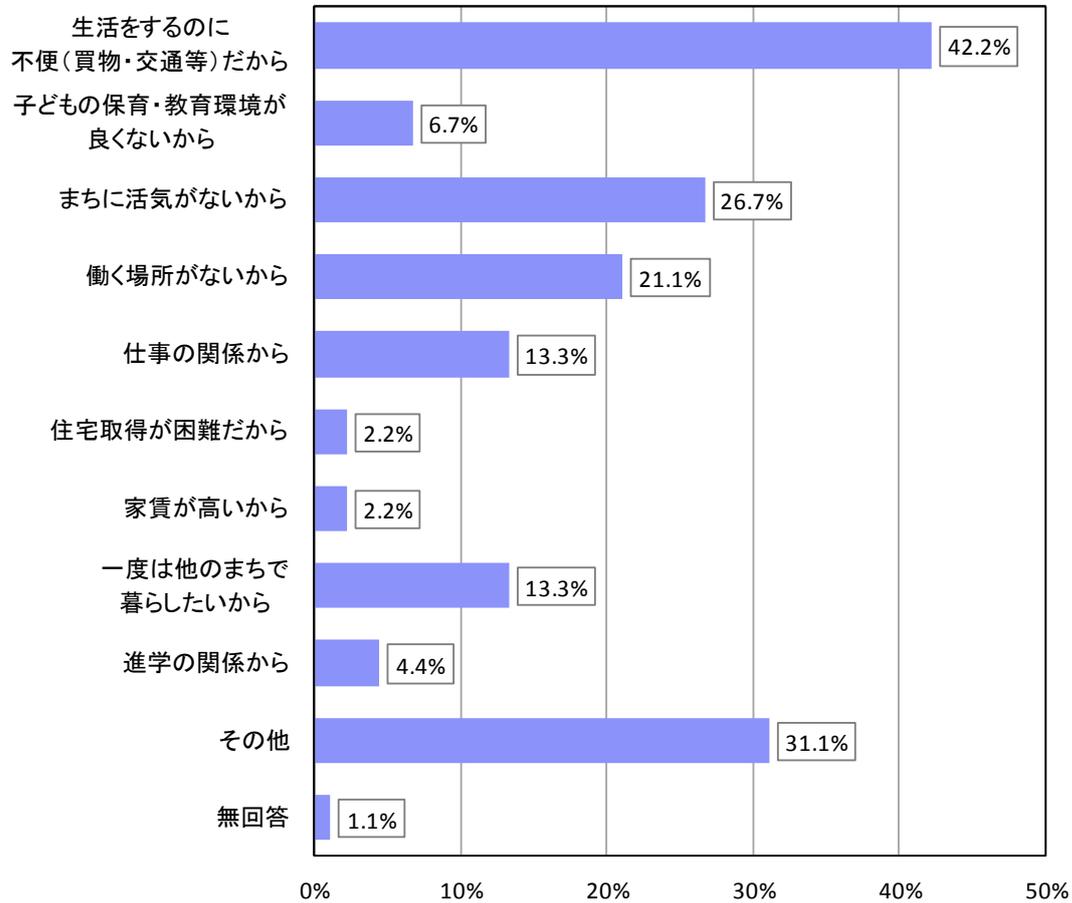
		合計	問4 浅口市に暮らし続けたいか				
			これからも浅口市に住み続けたい	市外に引っ越す予定がある	引っ越す予定はないが、引っ越したい	わからない	無回答
全体		835	604	18	72	103	38
		100.0	72.3	2.2	8.6	12.3	4.6
問1 ①性別	男性	368	269	11	19	48	21
		100.0	73.1	3.0	5.2	13.0	5.7
	女性	456	329	7	51	55	14
		100.0	72.1	1.5	11.2	12.1	3.1
②年齢	18～19歳	1	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	35	10	3	7	14	1
		100.0	28.6	8.6	20.0	40.0	2.9
	30～39歳	69	37	3	9	18	2
		100.0	53.6	4.3	13.0	26.1	2.9
	40～49歳	86	59	3	9	14	1
		100.0	68.6	3.5	10.5	16.3	1.2
50～59歳	110	72	4	14	14	6	
	100.0	65.5	3.6	12.7	12.7	5.5	
60～69歳	215	153	2	22	28	10	
	100.0	71.2	0.9	10.2	13.0	4.7	
70歳以上	315	271	2	11	15	16	
	100.0	86.0	0.6	3.5	4.8	5.1	
④住まい	金光地域	278	202	2	31	32	11
		100.0	72.7	0.7	11.2	11.5	4.0
	鴨方地域	429	314	11	25	60	19
		100.0	73.2	2.6	5.8	14.0	4.4
	寄島地域	124	88	5	16	10	5
	100.0	71.0	4.0	12.9	8.1	4.0	

問4-1. 引っ越し理由(引っ越し予定がある、引っ越したい方限定)

【MA】

○「生活をするのに不便(買物・交通等)だから」が42.2%で最も多く、次いで「その他」31.1%、「まちに活気がないから」26.7%の順となっています。

○なお、「その他」では周囲の環境に関する意見が多くなっています。



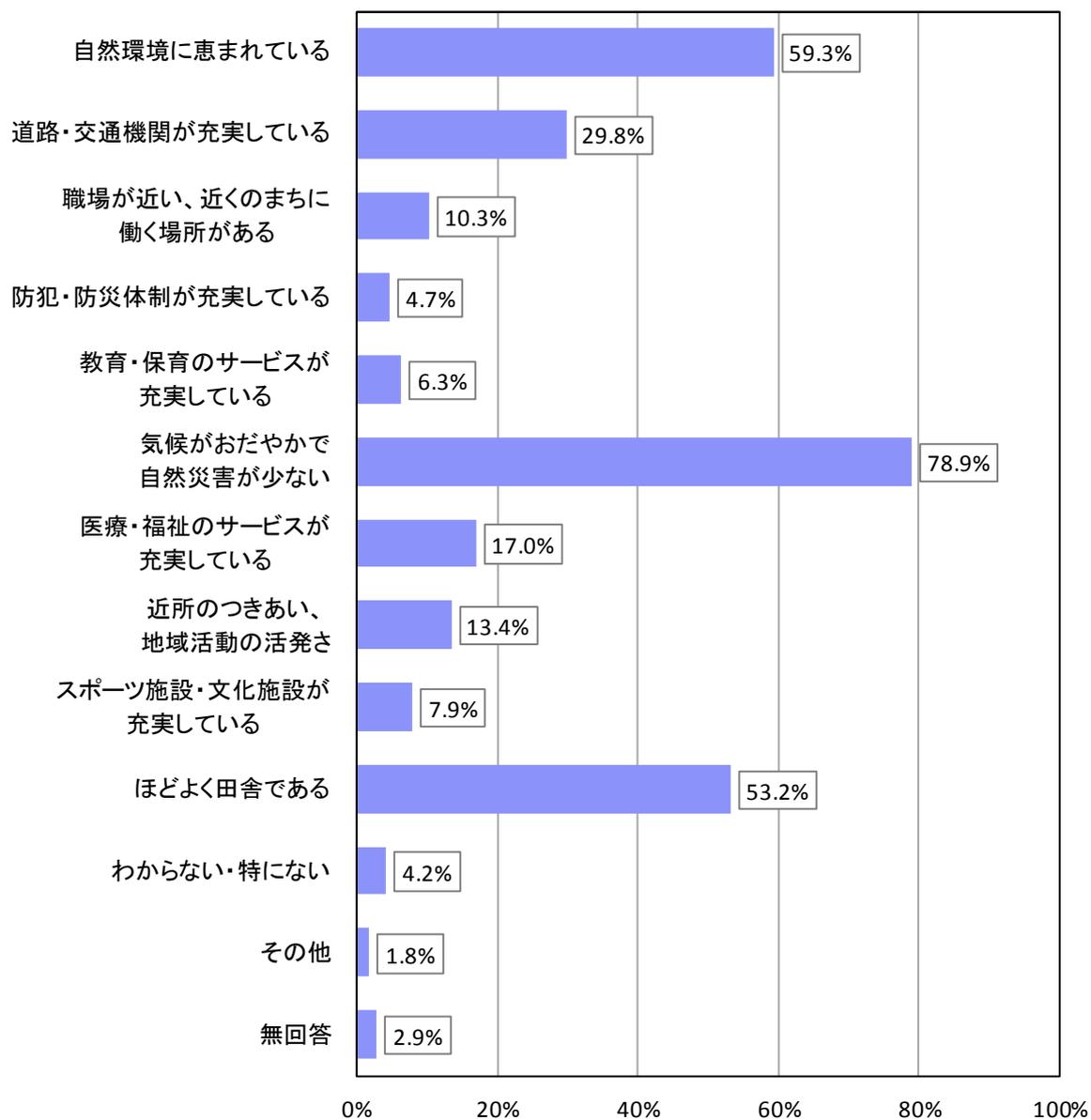
(n=90)

	合計	問4-1 引っ越し理由										
		生活をするのに不便(買物・交通等)だから	子どもの保育・教育環境が良くないから	まちに活気がないから	働く場所がないから	仕事の関係から	住宅取得が困難だから	家賃が高いから	一度は他のまちで暮らしたいから	進学の関係から	その他	無回答
全体	90	38	6	24	19	12	2	2	12	4	28	1
	100.0	42.2	6.7	26.7	21.1	13.3	2.2	2.2	13.3	4.4	31.1	1.1
問1 ①性別												
男性	30	8	1	6	6	9	0	1	3	1	6	1
	100.0	26.7	3.3	20.0	20.0	30.0	0.0	3.3	10.0	3.3	20.0	3.3
女性	58	30	5	17	13	3	2	1	9	3	21	0
	100.0	51.7	8.6	29.3	22.4	5.2	3.4	1.7	15.5	5.2	36.2	0.0
②年齢												
18~19歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
20~29歳	10	1	1	2	2	6	0	1	4	0	1	0
	100.0	10.0	10.0	20.0	20.0	60.0	0.0	10.0	40.0	0.0	10.0	0.0
30~39歳	12	5	1	3	6	3	1	0	2	1	2	0
	100.0	41.7	8.3	25.0	50.0	25.0	8.3	0.0	16.7	8.3	16.7	0.0
40~49歳	12	6	0	1	4	3	0	0	1	0	3	0
	100.0	50.0	0.0	8.3	33.3	25.0	0.0	0.0	8.3	0.0	25.0	0.0
50~59歳	18	8	3	9	5	0	0	0	4	1	9	0
	100.0	44.4	16.7	50.0	27.8	0.0	0.0	0.0	22.2	5.6	50.0	0.0
60~69歳	24	10	1	7	2	0	1	0	0	1	8	1
	100.0	41.7	4.2	29.2	8.3	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2	33.3	4.2
70歳以上	13	8	0	2	0	0	0	1	1	0	5	0
	100.0	61.5	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	38.5	0.0
④住まい												
金光地域	33	14	2	13	7	3	0	0	5	1	9	0
	100.0	42.4	6.1	39.4	21.2	9.1	0.0	0.0	15.2	3.0	27.3	0.0
鵬方地域	36	10	1	4	8	5	2	2	6	1	15	1
	100.0	27.8	2.8	11.1	22.2	13.9	5.6	5.6	16.7	2.8	41.7	2.8
寄島地域	21	14	3	7	4	4	0	0	1	2	4	0
	100.0	66.7	14.3	33.3	19.0	19.0	0.0	0.0	4.8	9.5	19.0	0.0

問5. 浅口市の魅力

【MA】

○「気候がおだやかで自然災害が少ない」が78.9%で最も多く、次いで「自然環境に恵まれている」59.3%、道路・交通機関が充実している29.8%の順となっています。



(n=835)

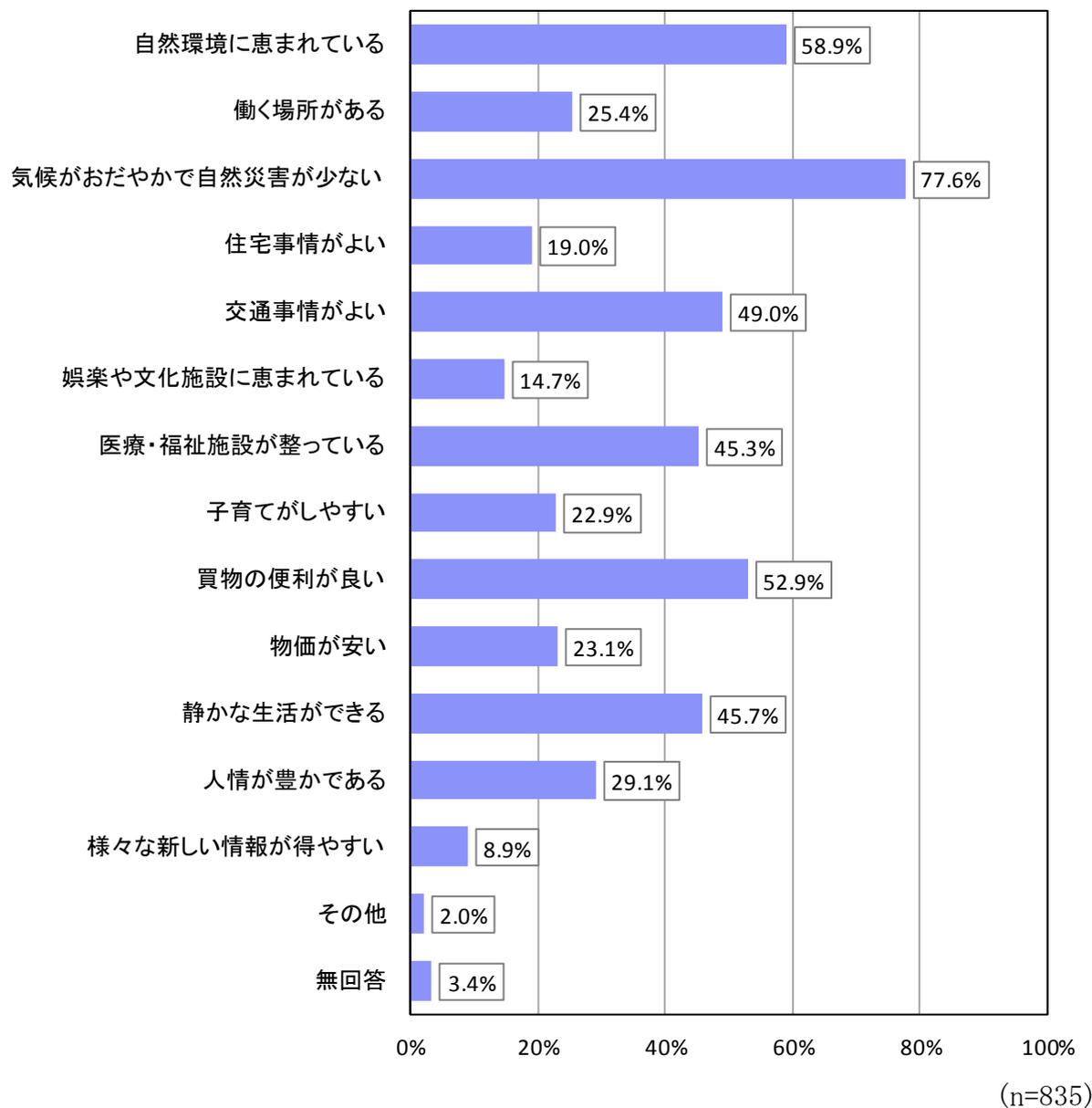
		合計	問5 浅口市の魅力						
			自然環境に恵まれている	道路・交通機関が充実している	職場が近い、近くのまちに働く場所がある	防犯・防災体制が充実している	教育・保育のサービスが充実している	気候が快適で自然災害が少ない	医療・福祉のサービスが充実している
全体		835	495	249	86	39	53	659	142
		100.0	59.3	29.8	10.3	4.7	6.3	78.9	17.0
問1 ①性別	男性	368	212	121	35	17	26	285	66
		100.0	57.6	32.9	9.5	4.6	7.1	77.4	17.9
	女性	456	277	127	51	20	27	368	73
		100.0	60.7	27.9	11.2	4.4	5.9	80.7	16.0
②年齢	18～19歳	1	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～29歳	35	17	11	6	0	4	23	4
		100.0	48.6	31.4	17.1	0.0	11.4	65.7	11.4
	30～39歳	69	37	12	14	0	4	45	7
		100.0	53.6	17.4	20.3	0.0	5.8	65.2	10.1
	40～49歳	86	50	30	17	3	8	64	17
		100.0	58.1	34.9	19.8	3.5	9.3	74.4	19.8
50～59歳	110	65	32	18	2	7	82	6	
	100.0	59.1	29.1	16.4	1.8	6.4	74.5	5.5	
	215	121	65	21	10	11	177	21	
	100.0	56.3	30.2	9.8	4.7	5.1	82.3	9.8	
70歳以上	315	203	99	10	23	19	266	86	
	100.0	64.4	31.4	3.2	7.3	6.0	84.4	27.3	
④住まい	金光地域	278	154	82	27	10	20	215	44
		100.0	55.4	29.5	9.7	3.6	7.2	77.3	15.8
	鴨方地域	429	258	155	49	22	30	354	84
		100.0	60.1	36.1	11.4	5.1	7.0	82.5	19.6
寄島地域	124	82	11	10	6	3	89	13	
	100.0	66.1	8.9	8.1	4.8	2.4	71.8	10.5	

		合計	問5 浅口市の魅力					
			近所のつきあい、地域活動の活発さ	スポーツ施設・文化施設が充実している	ほどよく田舎である	わからない・特にな	その他	無回答
全体		835	112	66	444	35	15	24
		100.0	13.4	7.9	53.2	4.2	1.8	2.9
問1 ①性別	男性	368	49	29	194	18	4	13
		100.0	13.3	7.9	52.7	4.9	1.1	3.5
	女性	456	60	34	244	15	10	9
		100.0	13.2	7.5	53.5	3.3	2.2	2.0
②年齢	18～19歳	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	35	5	2	20	3	0	1
		100.0	14.3	5.7	57.1	8.6	0.0	2.9
	30～39歳	69	5	1	32	4	1	2
		100.0	7.2	1.4	46.4	5.8	1.4	2.9
	40～49歳	86	7	8	50	6	2	0
		100.0	8.1	9.3	58.1	7.0	2.3	0.0
50～59歳	110	15	4	54	3	2	2	
	100.0	13.6	3.6	49.1	2.7	1.8	1.8	
60～69歳	215	22	12	115	8	4	7	
	100.0	10.2	5.6	53.5	3.7	1.9	3.3	
70歳以上	315	56	38	171	11	5	10	
	100.0	17.8	12.1	54.3	3.5	1.6	3.2	
④住まい	金光地域	278	37	15	151	13	4	8
		100.0	13.3	5.4	54.3	4.7	1.4	2.9
	鴨方地域	429	56	44	239	18	6	9
		100.0	13.1	10.3	55.7	4.2	1.4	2.1
寄島地域	124	18	6	53	4	4	5	
	100.0	14.5	4.8	42.7	3.2	3.2	4.0	

問6. 住みよさとは何か

【MA】

○「気候がおだやかで自然災害が少ない」が 77.6%で最も多く、次いで「自然環境に恵まれている」58.9%、「買物の便利が良い」52.9%の順となっています。



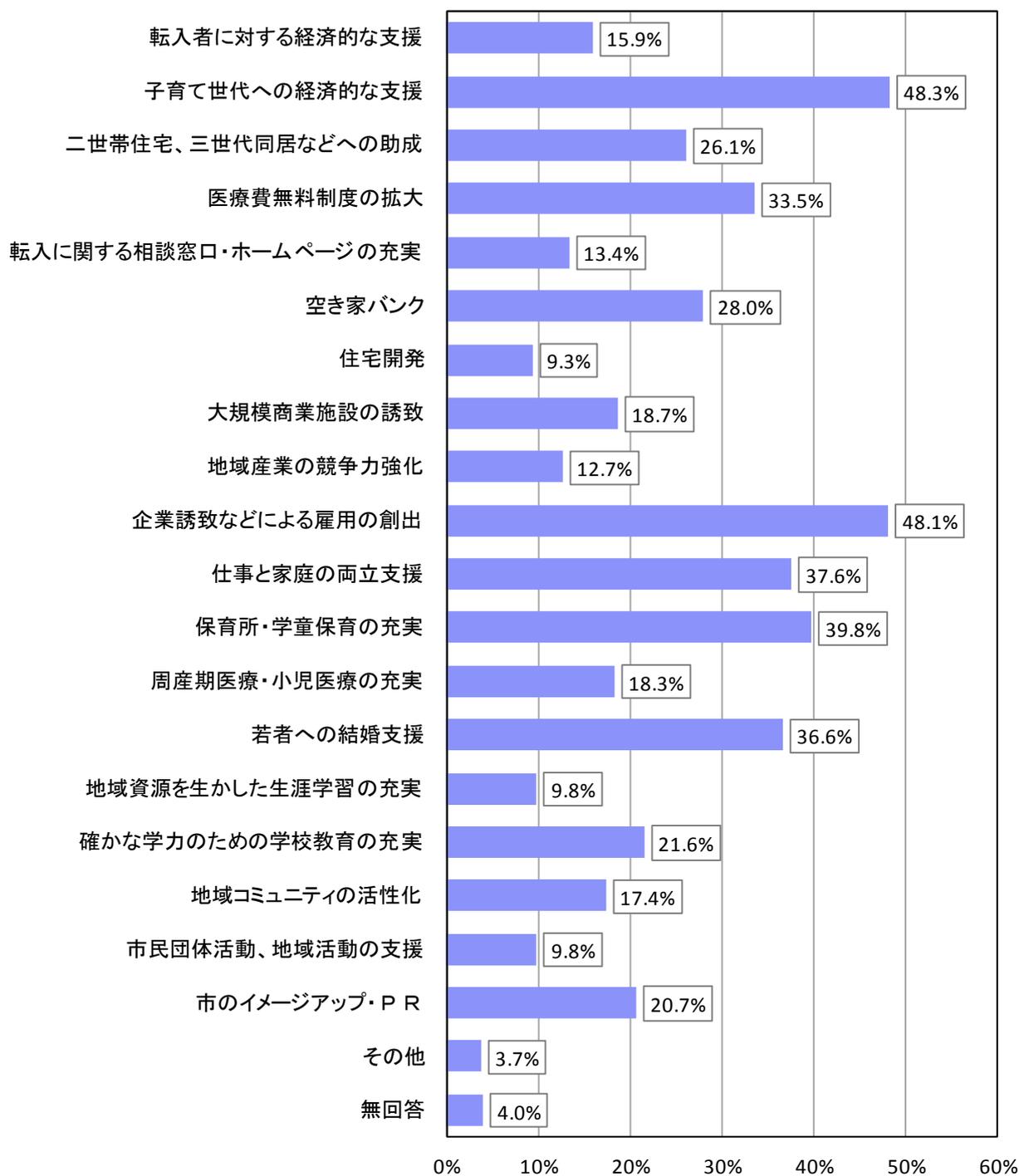
		合計	問6 住みよさは							
			自然環境 に恵まれ ている	働く場所 がある	気候がお だやかで 自然災害 が少ない	住宅事情 がよい	交通事情 がよい	娯楽や文 化施設に 恵まれて いる	医療・福 祉施設が 整ってい る	子育てが しやすい
全体		835 100.0	492 58.9	212 25.4	648 77.6	159 19.0	409 49.0	123 14.7	378 45.3	191 22.9
問1①性別	男性	368 100.0	214 58.2	94 25.5	271 73.6	67 18.2	187 50.8	53 14.4	149 40.5	72 19.6
	女性	456 100.0	271 59.4	117 25.7	369 80.9	86 18.9	217 47.6	67 14.7	224 49.1	116 25.4
②年齢	18～19歳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	20～29歳	35 100.0	17 48.6	13 37.1	22 62.9	11 31.4	21 60.0	6 17.1	12 34.3	10 28.6
	30～39歳	69 100.0	28 40.6	29 42.0	43 62.3	20 29.0	34 49.3	11 15.9	27 39.1	35 50.7
	40～49歳	86 100.0	42 48.8	37 43.0	59 68.6	21 24.4	56 65.1	13 15.1	53 61.6	40 46.5
	50～59歳	110 100.0	68 61.8	41 37.3	84 76.4	25 22.7	69 62.7	23 20.9	59 53.6	37 33.6
	60～69歳	215 100.0	128 59.5	63 29.3	177 82.3	41 19.1	112 52.1	40 18.6	95 44.2	41 19.1
	70歳以上	315 100.0	208 66.0	28 8.9	261 82.9	40 12.7	116 36.8	30 9.5	130 41.3	28 8.9
④住まい	金光地域	278 100.0	157 56.5	63 22.7	220 79.1	48 17.3	134 48.2	35 12.6	120 43.2	66 23.7
	鴨方地域	429 100.0	260 60.6	109 25.4	334 77.9	82 19.1	225 52.4	70 16.3	198 46.2	99 23.1
	寄島地域	124 100.0	74 59.7	39 31.5	93 75.0	28 22.6	49 39.5	18 14.5	59 47.6	26 21.0

		合計	問6 住みよさは						無回答
			買物の便 利が良い	物価が安 い	静かな生 活ができ る	人情が豊 かである	様々な新 しい情報 が得やす い	その他	
全体		835 100.0	442 52.9	193 23.1	382 45.7	243 29.1	74 8.9	17 2.0	28 3.4
問1①性別	男性	368 100.0	180 48.9	71 19.3	171 46.5	95 25.8	32 8.7	8 2.2	16 4.3
	女性	456 100.0	256 56.1	120 26.3	205 45.0	142 31.1	41 9.0	8 1.8	10 2.2
②年齢	18～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	35 100.0	20 57.1	10 28.6	13 37.1	8 22.9	5 14.3	1 2.9	1 2.9
	30～39歳	69 100.0	41 59.4	20 29.0	28 40.6	21 30.4	7 10.1	4 5.8	3 4.3
	40～49歳	86 100.0	59 68.6	22 25.6	46 53.5	24 27.9	9 10.5	1 1.2	1 1.2
	50～59歳	110 100.0	69 62.7	38 34.5	47 42.7	35 31.8	13 11.8	2 1.8	1 0.9
	60～69歳	215 100.0	117 54.4	64 29.8	104 48.4	75 34.9	24 11.2	5 2.3	8 3.7
	70歳以上	315 100.0	135 42.9	39 12.4	142 45.1	77 24.4	16 5.1	4 1.3	12 3.8
④住まい	金光地域	278 100.0	134 48.2	51 18.3	128 46.0	81 29.1	19 6.8	6 2.2	9 3.2
	鴨方地域	429 100.0	255 59.4	113 26.3	194 45.2	127 29.6	45 10.5	9 2.1	13 3.0
	寄島地域	124 100.0	52 41.9	28 22.6	59 47.6	34 27.4	10 8.1	2 1.6	4 3.2

問7. 市の人口減少対策として重要だと思う取組

【MA】

- 「子育て世代への経済的な支援」が48.3%で最も多く、次いで「企業誘致などによる雇用の創出」48.1%、「保育所・学童保育の充実」39.8%の順となっています。
- 年齢区分別にみると、20～49歳では「子育て世代への経済的な支援」が、50歳以上では「企業誘致などによる雇用の創出」が最も多くなっています。



(n=835)

		合計	問7 市の人口減少対策として重要だと思う取組										
			転入者に対する経済的な支援	子育て世代への経済的な支援	二世帯住宅、三世帯同居などへの助成	医療費無料制度の拡大	転入に関する相談窓口・ホームページの充実	空き家バンク	住宅開発	大規模商業施設の誘致	地域産業の競争力強化	企業誘致などによる雇用の創出	仕事と家庭の両立支援
全体		835	133	403	218	280	112	234	78	156	106	402	314
		100.0	15.9	48.3	26.1	33.5	13.4	28.0	9.3	18.7	12.7	48.1	37.6
問1 ①性別	男性	368	74	194	102	127	55	109	44	68	56	194	131
		100.0	20.1	52.7	27.7	34.5	14.9	29.6	12.0	18.5	15.2	52.7	35.6
	女性	456	57	205	112	151	54	121	34	87	47	207	179
		100.0	12.5	45.0	24.6	33.1	11.8	26.5	7.5	19.1	10.3	45.4	39.3
②年齢	18～19歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～29歳	35	6	24	4	12	3	8	6	7	2	10	18
		100.0	17.1	68.6	11.4	34.3	8.6	22.9	17.1	20.0	5.7	28.6	51.4
	30～39歳	69	13	48	10	24	5	15	10	16	15	22	40
		100.0	18.8	69.6	14.5	34.8	7.2	21.7	14.5	23.2	21.7	31.9	58.0
	40～49歳	86	10	43	28	36	5	20	8	14	9	39	34
		100.0	11.6	50.0	32.6	41.9	5.8	23.3	9.3	16.3	10.5	45.3	39.5
	50～59歳	110	18	49	26	28	16	36	12	22	15	62	44
		100.0	16.4	44.5	23.6	25.5	14.5	32.7	10.9	20.0	13.6	56.4	40.0
	60～69歳	215	31	105	64	73	36	64	21	49	28	114	74
		100.0	14.4	48.8	29.8	34.0	16.7	29.8	9.8	22.8	13.0	53.0	34.4
	70歳以上	315	55	134	85	107	46	89	21	48	36	154	103
		100.0	17.5	42.5	27.0	34.0	14.6	28.3	6.7	15.2	11.4	48.9	32.7
④住まい	金光地域	278	39	141	75	98	42	76	31	61	30	132	103
		100.0	14.0	50.7	27.0	35.3	15.1	27.3	11.2	21.9	10.8	47.5	37.1
	鴨方地域	429	66	206	116	151	52	118	36	77	60	216	163
		100.0	15.4	48.0	27.0	35.2	12.1	27.5	8.4	17.9	14.0	50.3	38.0
	寄島地域	124	28	56	26	31	17	39	11	18	15	53	46
		100.0	22.6	45.2	21.0	25.0	13.7	31.5	8.9	14.5	12.1	42.7	37.1

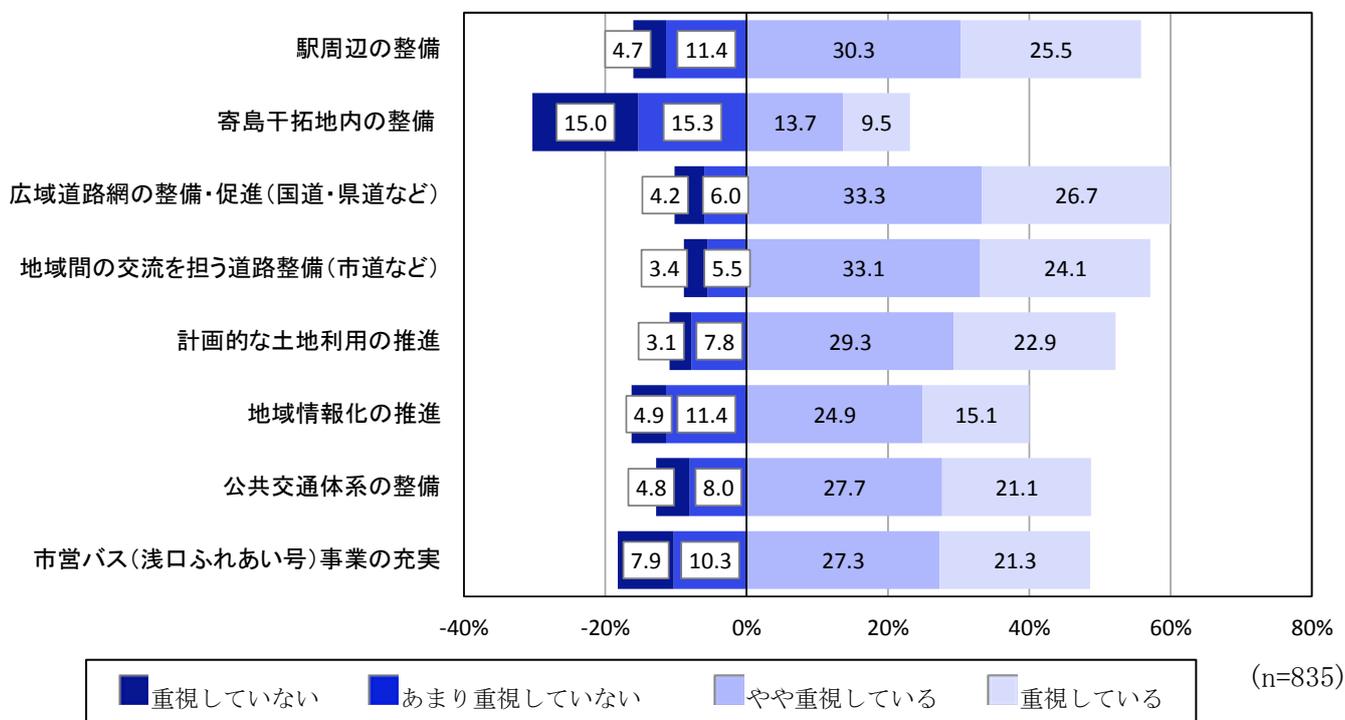
		合計	問7 市の人口減少対策として重要だと思う取組									
			保育所・学童保育の充実	周産期医療・小児医療の充実	若者への結婚支援	地域資源を生かした生涯学習の充実	確かな学力のための学校教育の充実	地域コミュニティの活性化	市民団体活動、地域活動の支援	市のイメージアップ・PR	その他	無回答
全体		835	332	153	306	82	180	145	82	173	31	33
		100.0	39.8	18.3	36.6	9.8	21.6	17.4	9.8	20.7	3.7	4.0
問1 ①性別	男性	368	145	66	129	30	71	60	40	81	15	11
		100.0	39.4	17.9	35.1	8.2	19.3	16.3	10.9	22.0	4.1	3.0
	女性	456	182	83	170	50	105	83	40	90	15	21
		100.0	39.9	18.2	37.3	11.0	23.0	18.2	8.8	19.7	3.3	4.6
②年齢	18～19歳	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	35	13	4	9	3	5	6	3	7	1	0
		100.0	37.1	11.4	25.7	8.6	14.3	17.1	8.6	20.0	2.9	0.0
	30～39歳	69	35	14	11	2	15	7	3	8	5	4
		100.0	50.7	20.3	15.9	2.9	21.7	10.1	4.3	11.6	7.2	5.8
	40～49歳	86	36	18	20	7	20	8	3	17	5	1
		100.0	41.9	20.9	23.3	8.1	23.3	9.3	3.5	19.8	5.8	1.2
	50～59歳	110	44	27	42	4	21	14	6	20	8	0
		100.0	40.0	24.5	38.2	3.6	19.1	12.7	5.5	18.2	7.3	0.0
	60～69歳	215	91	43	87	35	48	43	28	53	4	9
		100.0	42.3	20.0	40.5	16.3	22.3	20.0	13.0	24.7	1.9	4.2
	70歳以上	315	111	45	134	30	71	67	39	67	8	17
		100.0	35.2	14.3	42.5	9.5	22.5	21.3	12.4	21.3	2.5	5.4
④住まい	金光地域	278	114	52	93	29	60	57	34	51	9	9
		100.0	41.0	18.7	33.5	10.4	21.6	20.5	12.2	18.3	3.2	3.2
	鴨方地域	429	173	80	163	37	89	67	40	101	14	13
		100.0	40.3	18.6	38.0	8.6	20.7	15.6	9.3	23.5	3.3	3.0
	寄島地域	124	44	21	48	15	31	21	8	20	8	10
		100.0	35.5	16.9	38.7	12.1	25.0	16.9	6.5	16.1	6.5	8.1

問8. 暮らし、経済、交流が都市基盤に支えられるまち

【SA】

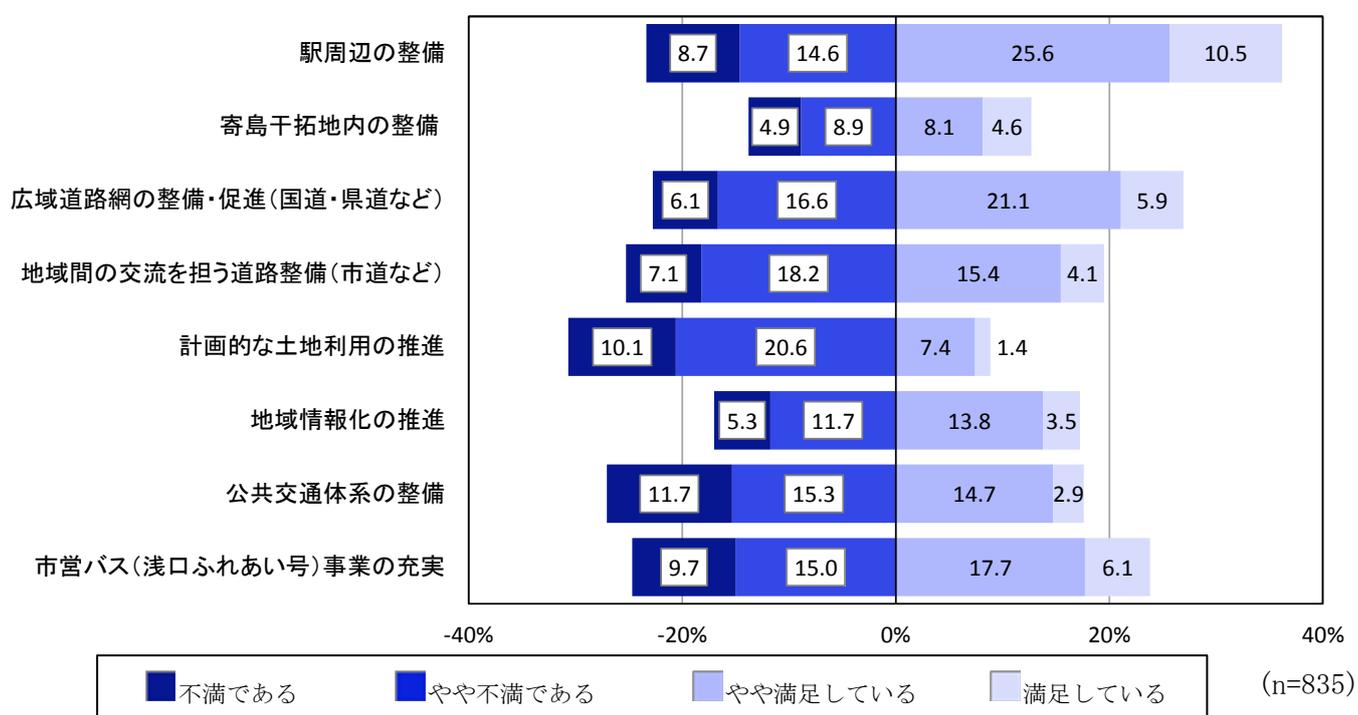
[重要度]

- 「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“広域道路網の整備・促進(国道・県道など)”が60.0%で最も多く、次いで“地域間の交流を担う道路整備(市道など)”が57.1%となっています。
- また、“寄島干拓地内の整備”を除いて、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を上回っています。



[満足度]

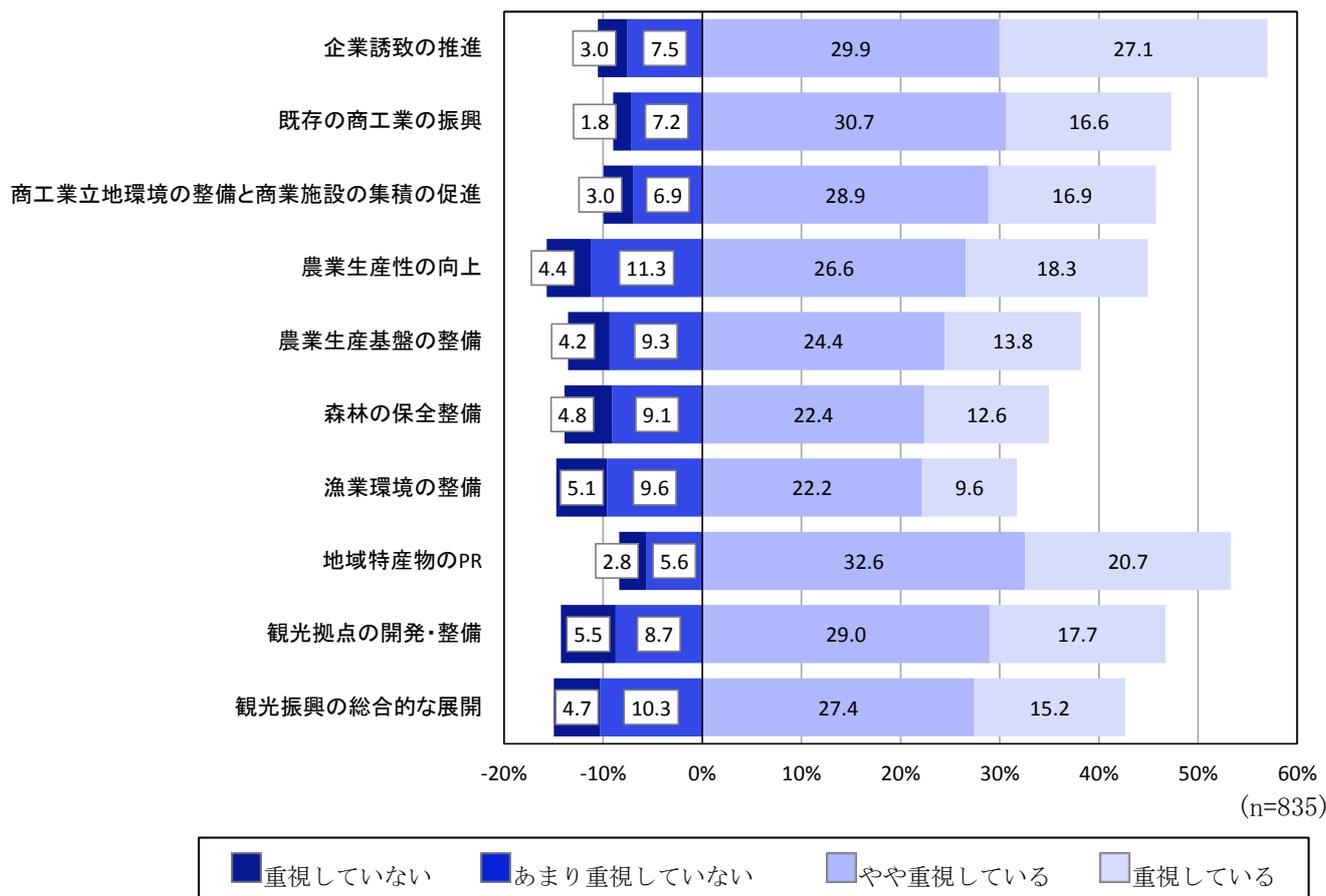
- 「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』は“駅周辺の整備”が36.1%で最も多く、次いで“広域道路網の整備・促進(国道・県道など)”が26.9%となっています。
- 「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと言えば不満である』は“計画的な土地利用の推進”が30.7%で最も多く、次いで“公共交通体系の整備”が27.1%となっています。



[重要度]

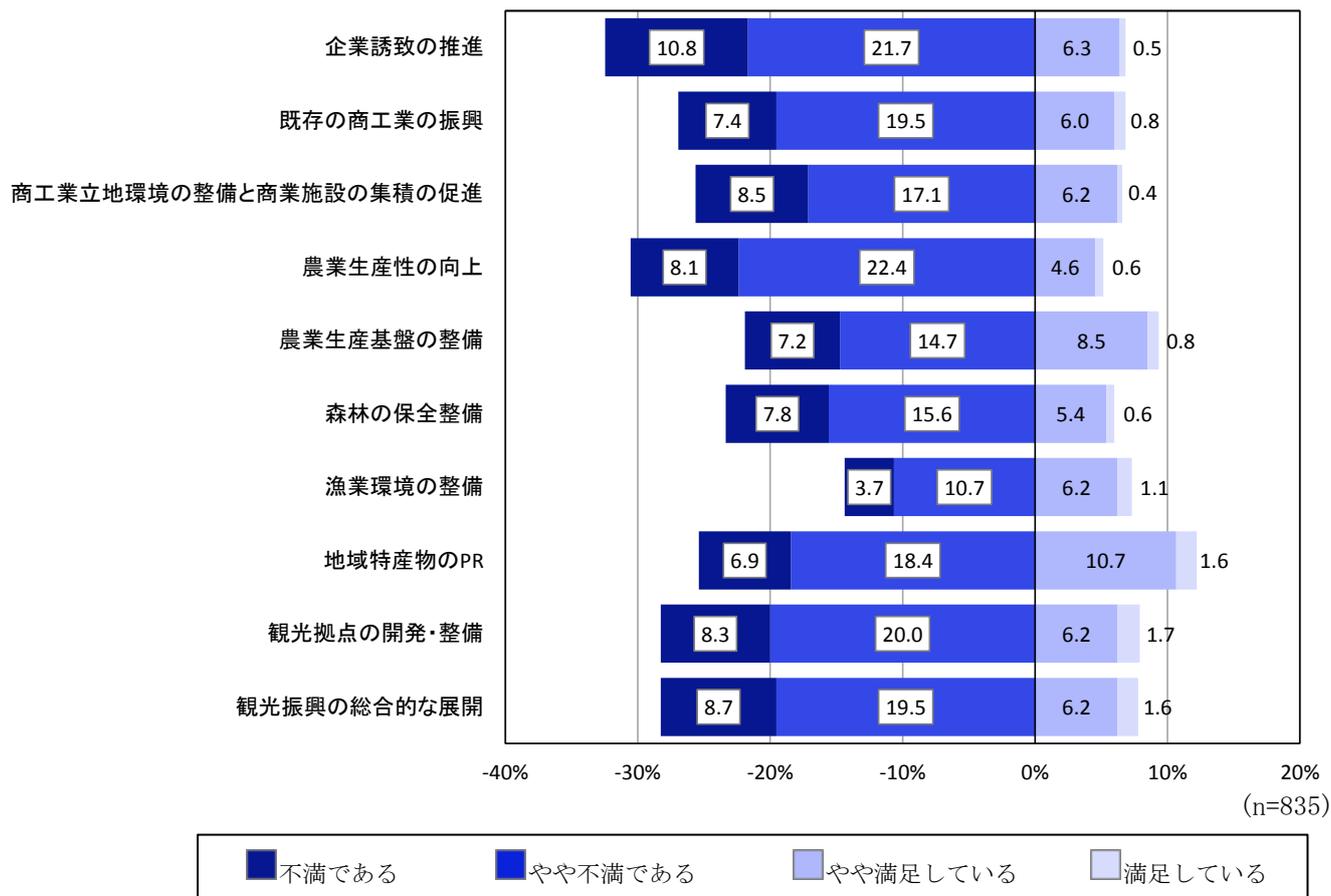
○「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“企業誘致の推進”が57.0%で最も多く。次いで“地域特産物のPR”が53.3%となっています。

○また、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を上回っています。



[満足度]

- 「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと不満である』は“企業誘致の推進”が32.5%で最も多く、次いで“農業生産性の向上”が30.5%となっています。
- また、すべての施策で『どちらかと言えば不満である』が「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』を上回っています。



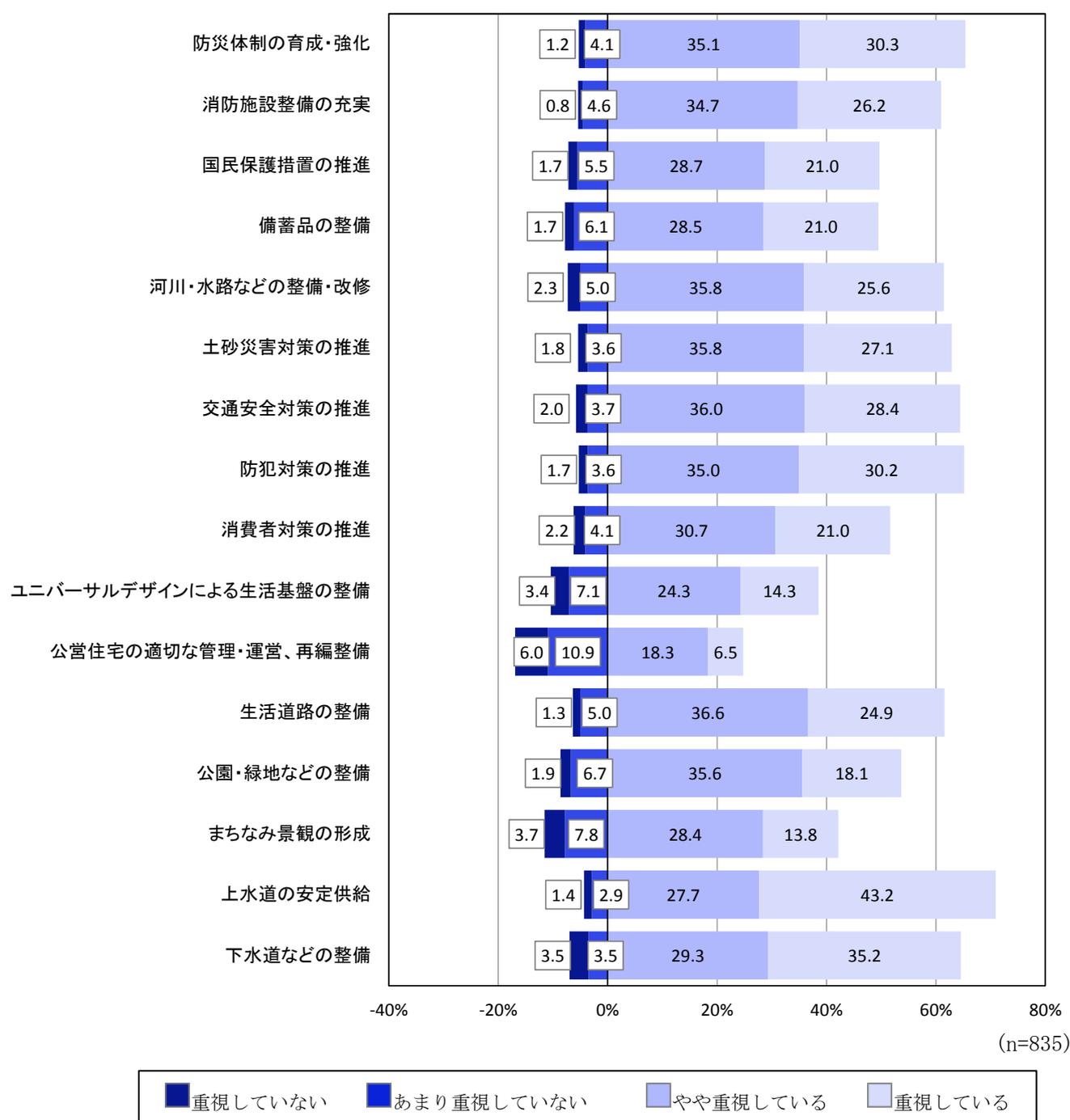
問10. 安全・安心、ゆとりある生活のまち

【SA】

[重要度]

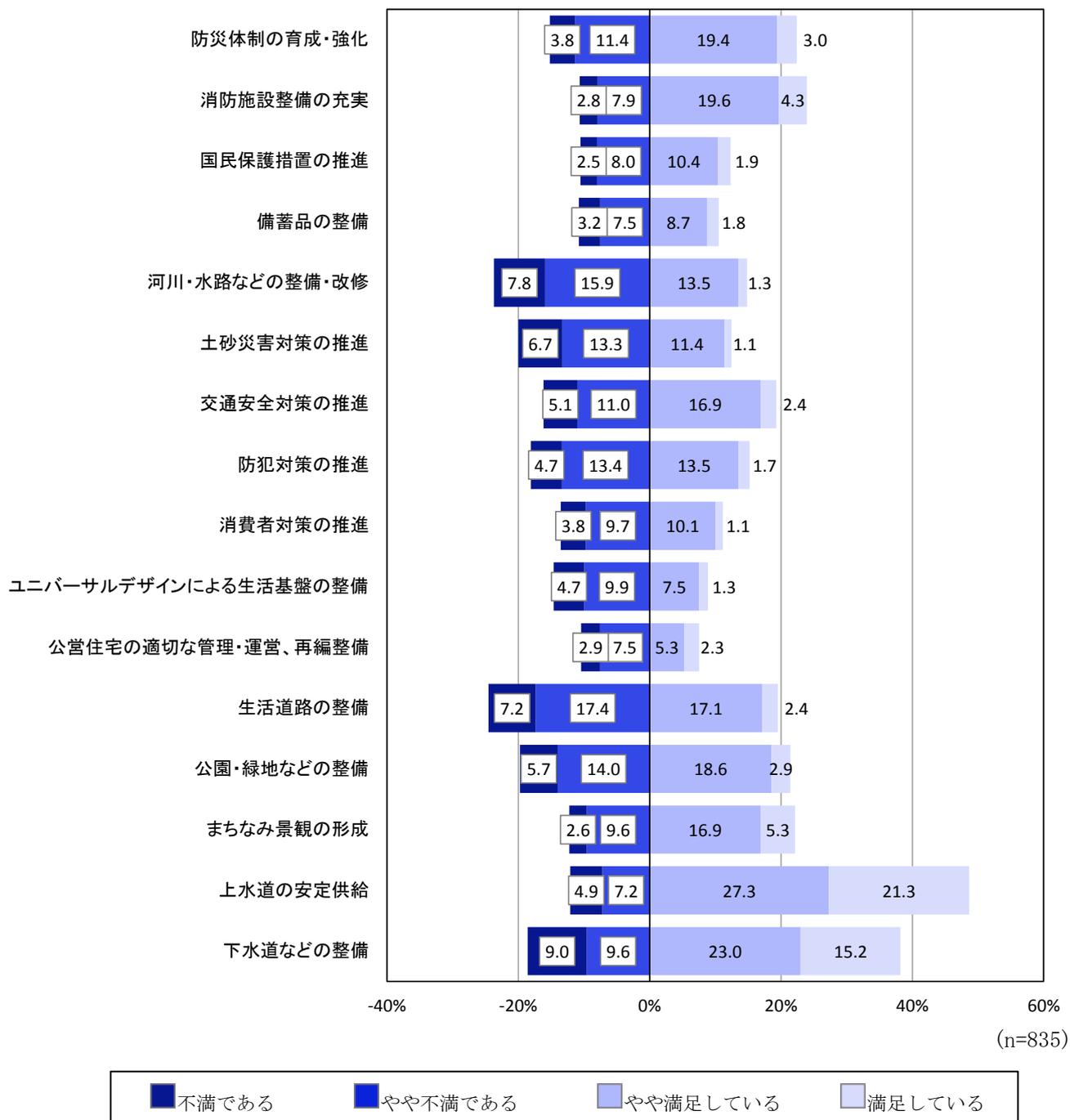
○「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“上水道の安定供給”が70.9%で最も多く、次いで“防災体制の育成・強化”が65.4%、“防犯対策の推進”が65.1%となっています。

○また、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を合わせた『どちらかと言えば重視していない』を上回っています。



[満足度]

- 「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』は“上水道の安定供給”が48.6%で最も多く、次いで“下水道などの整備”が38.2%となっています。
- 「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと言えば不満である』は“生活道路の整備”が24.6%で最も多く、次いで“河川・水路などの整備・改修”が23.7%となっています。



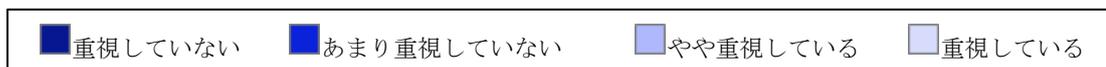
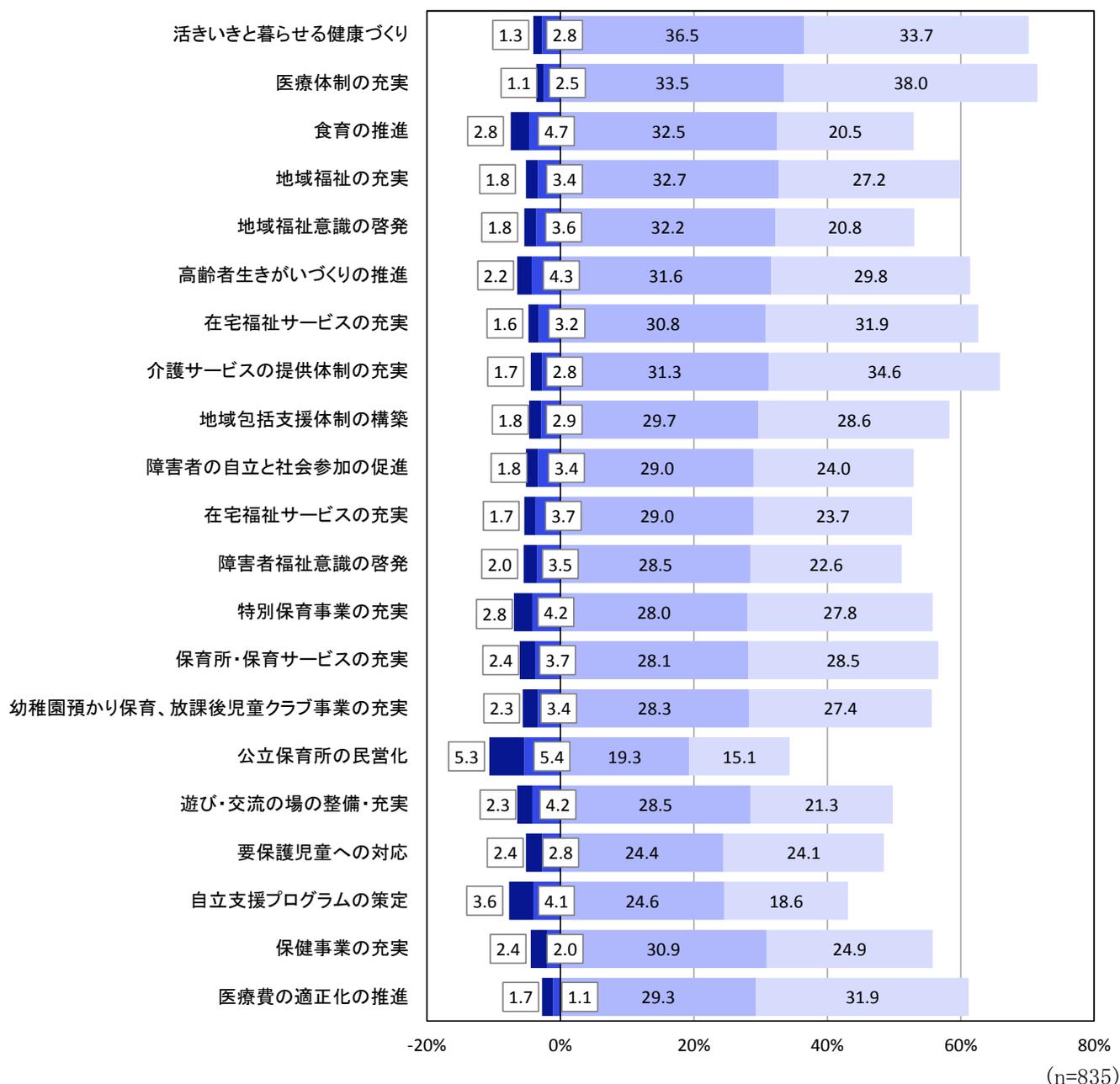
問11. 健やかさがはじけ、笑顔がひろがるまち

【SA】

[重要度]

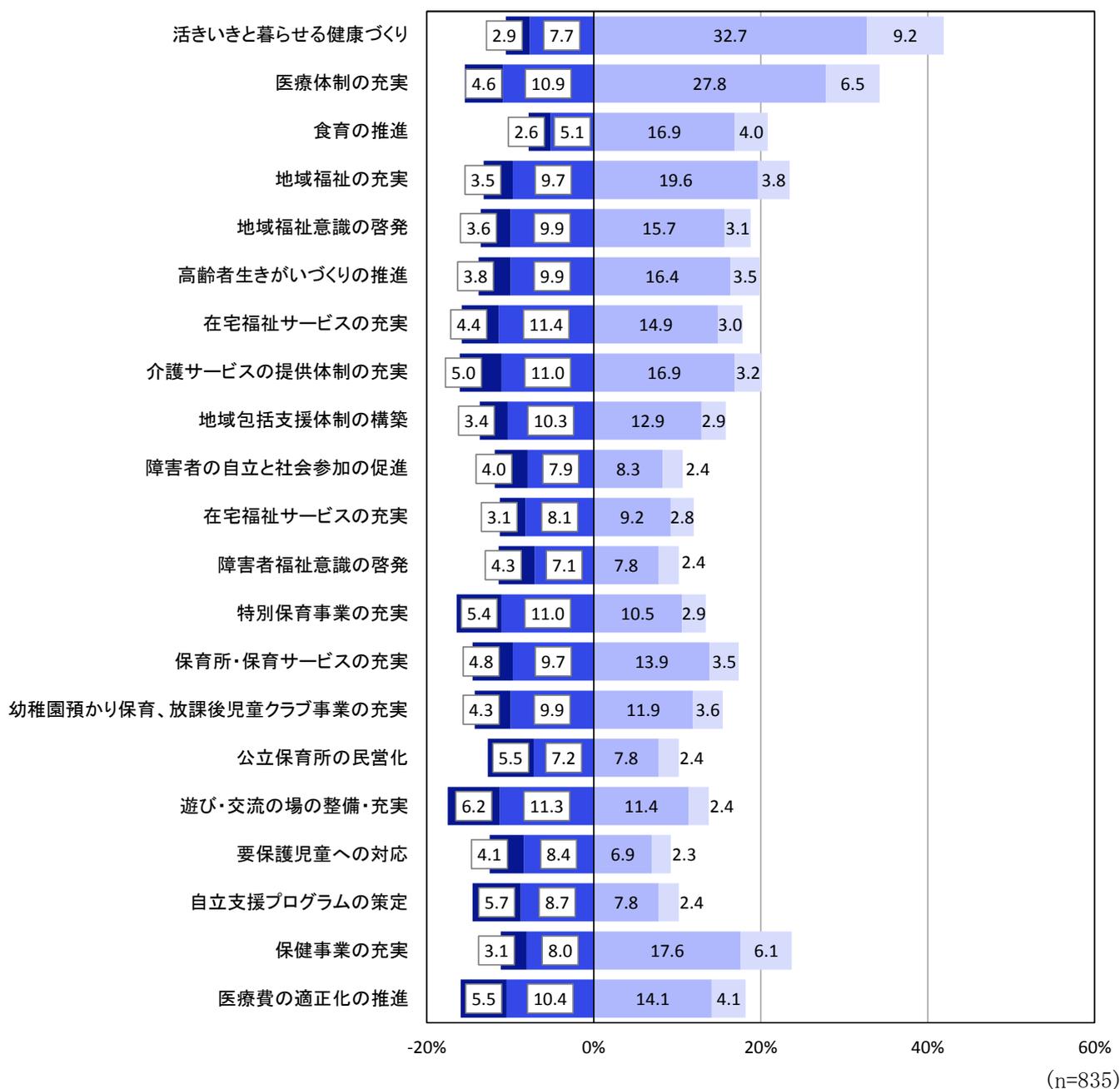
○「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“医療体制の充実”が71.5%で最も多く、次いで“生きいきと暮らせる健康づくり”が70.2%、“介護サービスの提供体制の充実”が65.9%となっています。

○また、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を合わせた『どちらかと言えば重視していない』を上回っています。



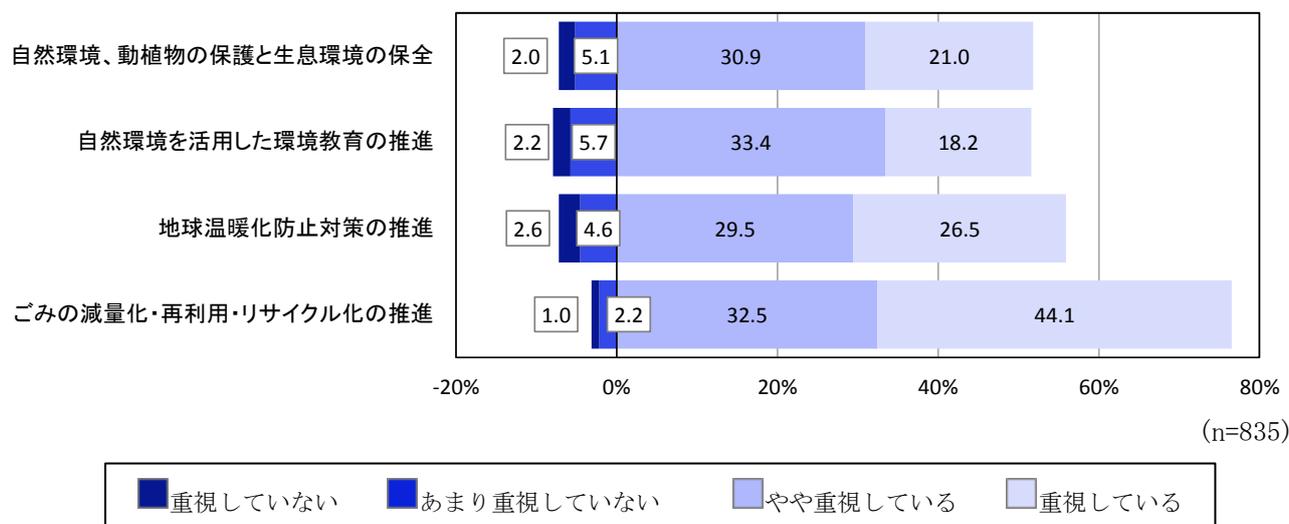
[満足度]

- 「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』は“活いきと暮らせる健康づくり”が41.9%で最も多く、次いで“医療体制の充実”が34.3%となっています。
- 「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと言えば不満である』は“遊び・交流の場の整備・充実”が17.5%で最も多く、次いで“特別保育事業の充実”16.4%となっています。



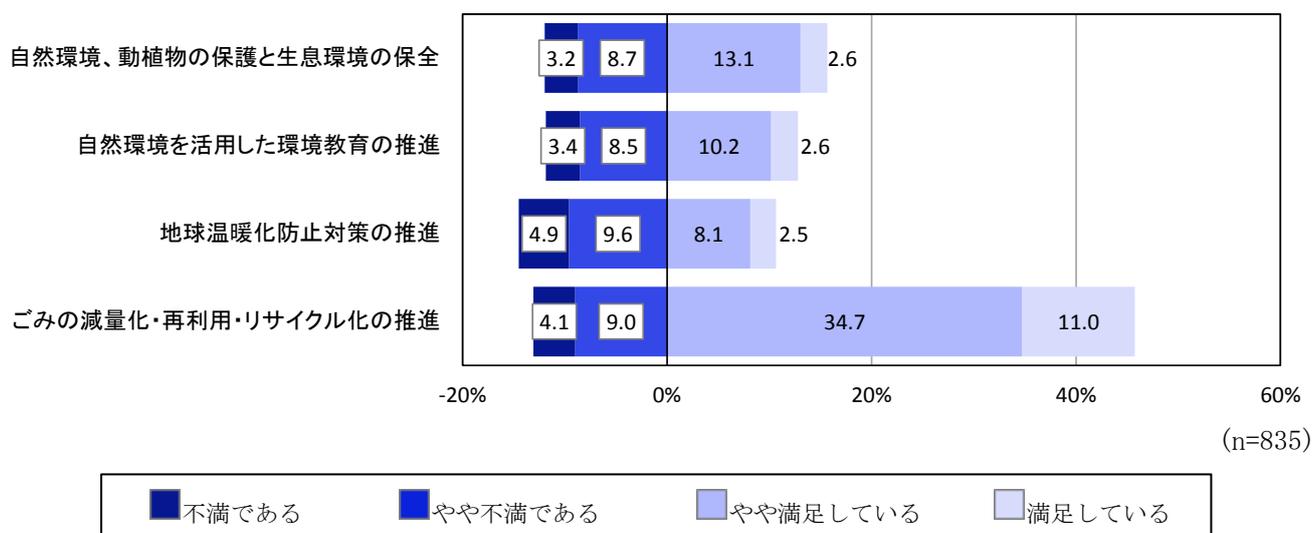
[重要度]

- 「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“ごみの減量化・再利用・リサイクル化の推進”が76.6%で最も多く、次いで“地球温暖化防止対策の推進”が55.9%となっています。
- また、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を合わせた『どちらかと言えば重視していない』を上回っています。



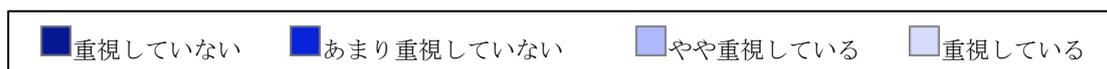
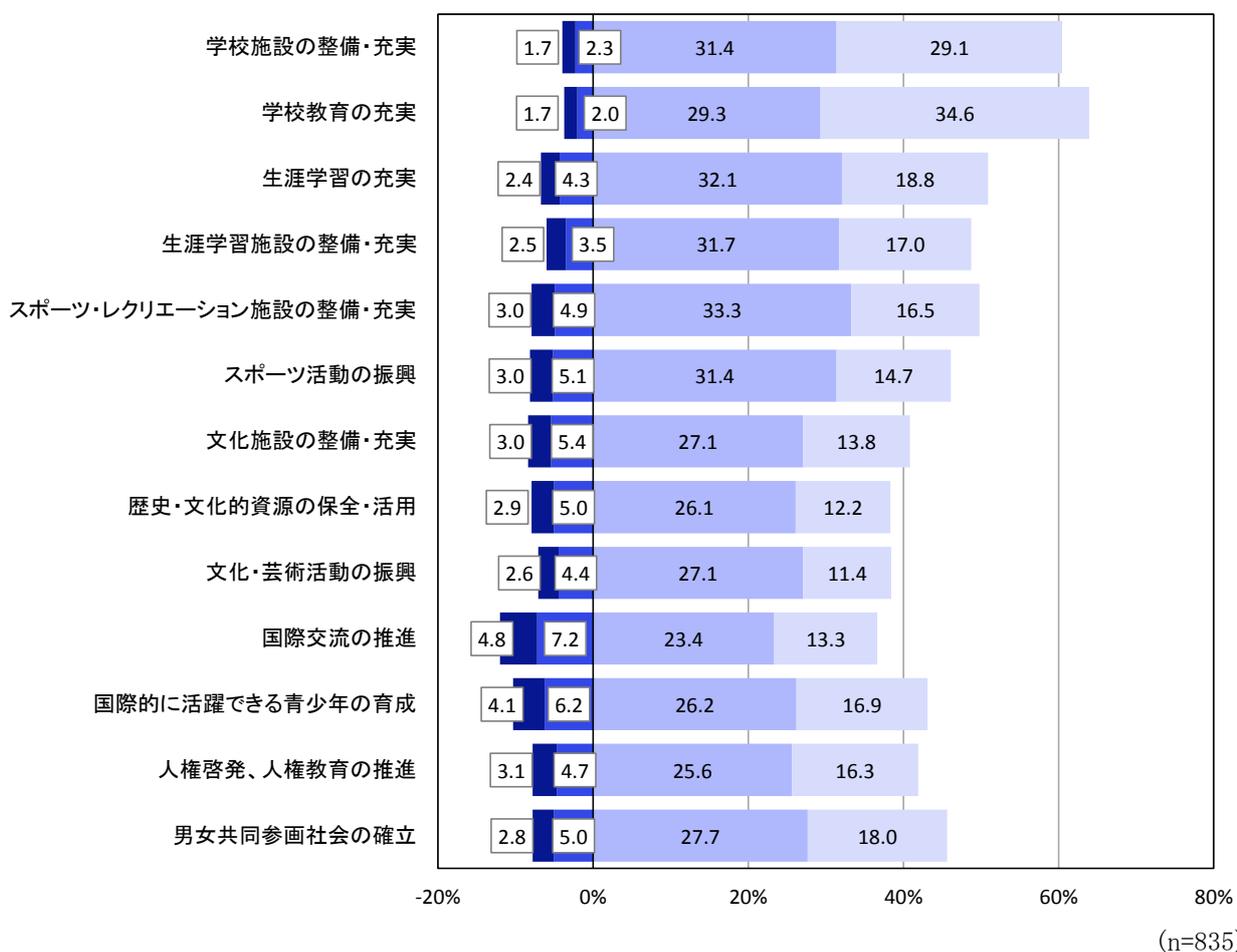
[満足度]

- 「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』は“ごみの減量化・再利用・リサイクル化の推進”が45.7%で最も多く、次いで“自然環境、動植物の保護と生息環境の保全”が15.7%となっています。
- 「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと言えば不満である』は“地球温暖化防止対策の推進”が14.5%で最も多くなっています。



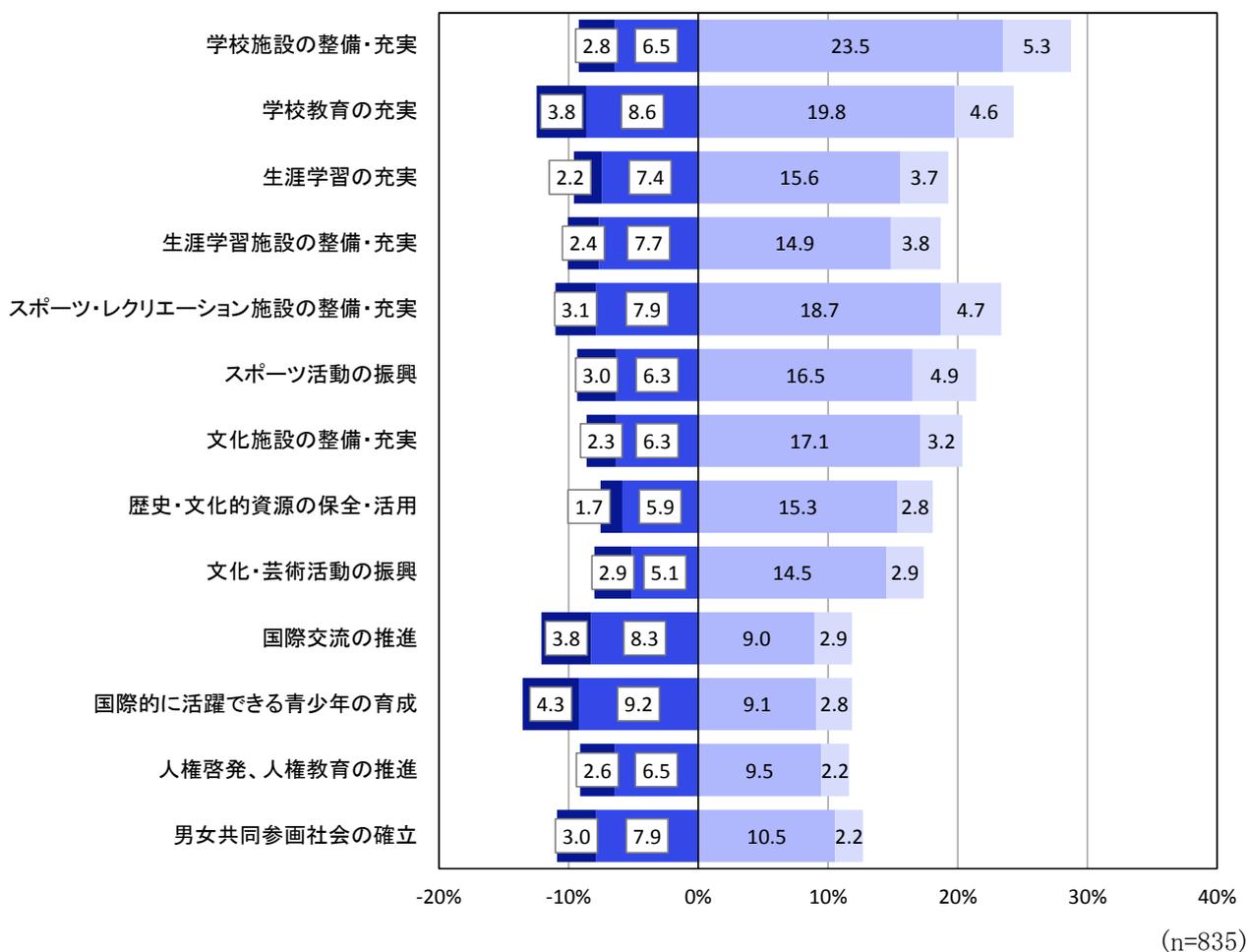
[重要度]

- 「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“学校教育の充実”が63.9%で最も多く、次いで“学校施設の整備・充実”が60.5%、“生涯学習の充実”が50.9%となっています。
- また、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を合わせた『どちらかと言えば重視していない』を上回っています。



[満足度]

- 「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』は“学校施設の整備・充実”が28.8%で最も多く、次いで“学校教育の充実”が24.3%、“スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”が23.4%となっています。
- また、“国際交流の推進”と“国際的に活躍できる青少年の育成”を除くすべての施策で『どちらかと言えば満足している』が「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと言えば不満である』を上回っています。

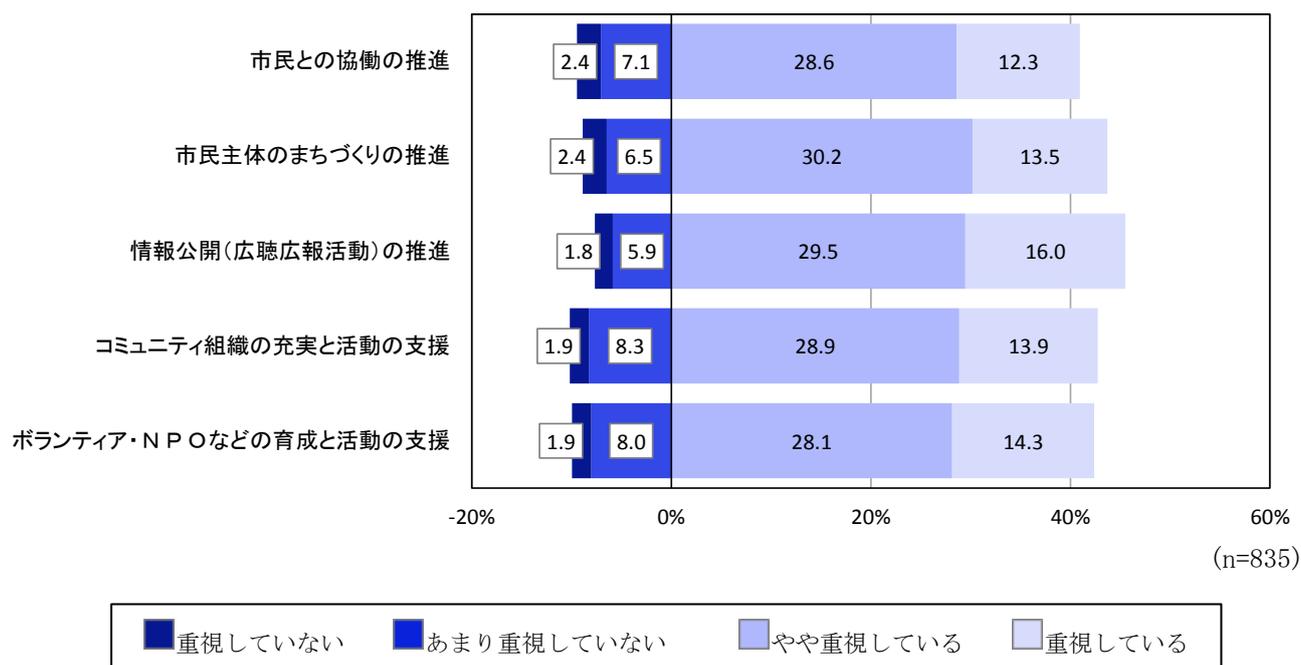


問14. 市民、グループや組織の活動が活いき輝くまち

【SA】

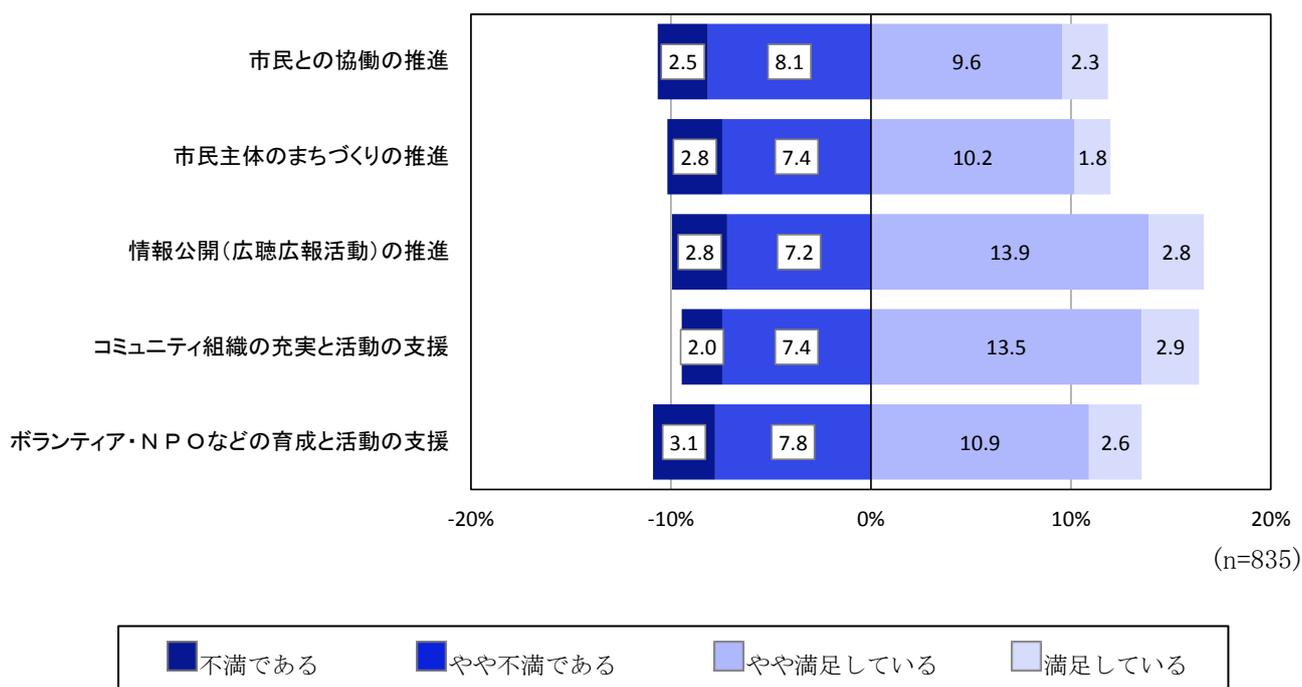
[重要度]

- 「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“情報公開（広聴広報活動）の推進”が45.5%で最も多く、次いで“市民主体のまちづくりの推進”が43.7%、“コミュニティ組織の充実と活動の支援”が42.8%となっています。
- また、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を合わせた『どちらかと言えば重視していない』を上回っています。



[満足度]

- 「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』は“情報公開（広聴広報活動）の推進”が16.7%で最も多く、次いで“コミュニティ組織の充実と活動の支援”が16.4%となっています。
- また、すべての施策で『どちらかと言えば満足している』が「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと言えば不満である』を上回っています。

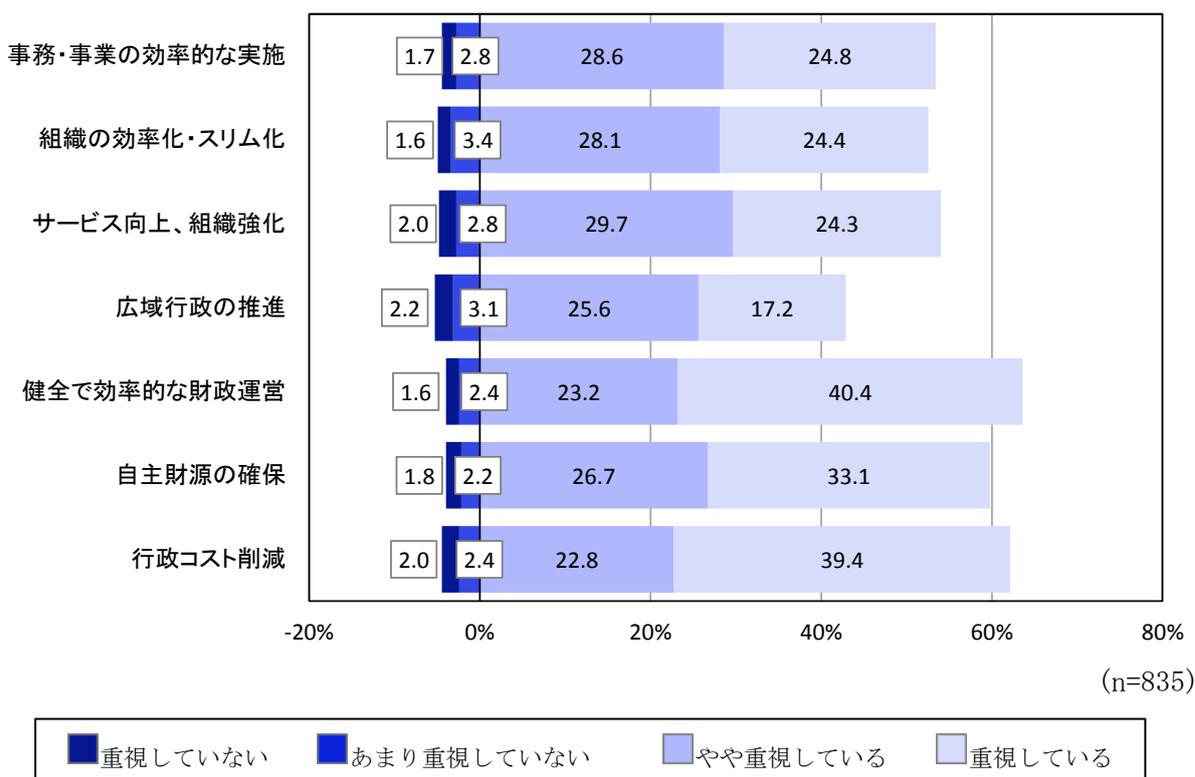


問15. 効率的で機能的な行財政の運営

【SA】

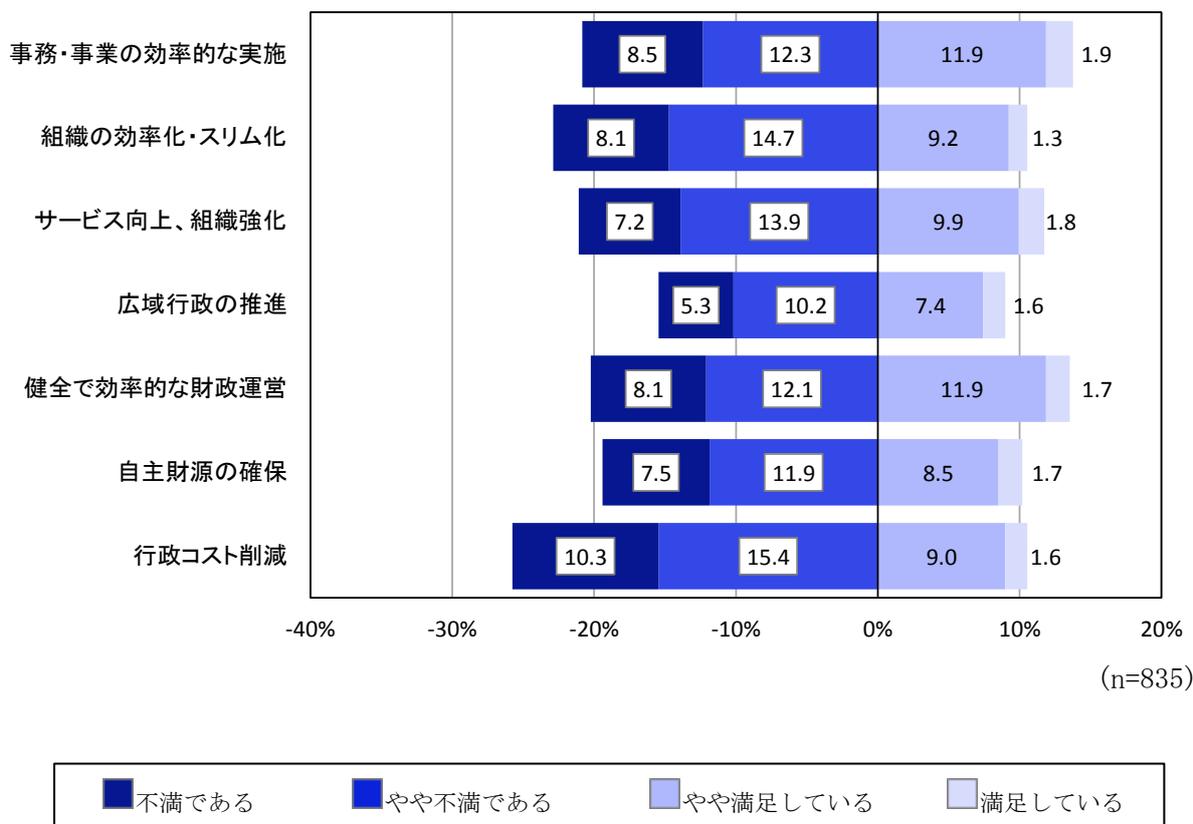
[重要度]

- 「重視している」「やや重視している」を合わせた『どちらかと言えば重視している』は“健全で効率的な財政運営”が63.6%で最も多く、次いで“行政コスト削減”が62.2%、“自主財源の確保”が59.8%となっています。
- また、すべての施策で『どちらかと言えば重視している』が「重視していない」「あまり重視していない」を上回っています。



[満足度]

- 「不満である」「やや不満である」を合わせた『どちらかと言えば不満である』は“行政コスト削減”が25.7%で最も多く、次いで“組織の効率化・スリム化”が22.9%、“サービス向上、組織強化”が21.1%となっています。
- また、すべての施策で『どちらかと言えば不満である』が「満足している」「やや満足している」を合わせた『どちらかと言えば満足している』を上回っています。



自由記述

○294人（35.2%）から339件の意見がありました。

○人口減少社会におけるまちづくりについては、“行財政系”に関する意見が多く、特に「若者向けの施策の充実」や「新たな施策への期待」についての意見が多くなっています。

分類	内容	件数
都市基盤系	駅の整備	10
	ふれあい号の充実・見直し	5
	施設整備	5
	公共交通機関の充実	4
	計	24
産業系	雇用対策・企業誘致の促進	24
	観光レクリエーション、イベントの振興	13
	スーパーなど商業施設の充実	8
	その他産業振興策の策の展開	5
	計	50
生活環境系	安心安全な環境作り	17
	河川等の環境整備	17
	税金・光熱費の見直し	9
	計	43
自然環境系	自然環境の保全・整備	5
	太陽パネルの見直し	3
	計	8
保健・福祉・医療系	児童福祉・子育て支援の充実	18
	生活保護・年金の見直し	6
	高齢者福祉の充実	5
	保険料の見直し	4
	医療の充実	4
	計	37
教育文化系	教育環境の充実・見直し	12
	保育園・幼稚園の見直し	3
	計	15
行財政系	若者向けの施策の充実	37
	新たな施策への期待	27
	市・行政への不満	25
	議員の削減、資質の向上	23
	空き家の有効活用	12
	その他	4
	計	128
その他	アンケート調査に関する不満	8
	住民の排他的考えへの不満	6
	その他	20
	計	34
合 計		339

第3章 市民満足度評価分析

分析方法

◇本章では、現行計画である『浅口市総合計画（後期基本計画）』で掲げた各施策に対する重要度・満足度（問 8～15）の集計結果の点数化により、CS（Citizen Satisfaction = 市民満足度）分析を行います。

◇点数化のルールは、次表の通りとなっています。

重要度	満足度	点数化	処理
重視している	満足している	3点	重要度、満足度それぞれについて、合計点数を対象サンプル数で除して平均値を算出
やや重視している	やや満足している	1点	
どちらともいえない	どちらともいえない	0点	
あまり重視していない	やや不満である	-1点	
重視していない	不満である	-3点	
無回答	無回答	除外	

【計算例】

<回答結果>

重視している(満足している)	10 サンプル
やや重視している(やや満足している)	20
どちらともいえない(どちらともいえない)	50
あまり重視していない(やや不満である)	30
重視していない(不満である)	15
合計	125

<計算式>

$$\left[(10\text{サンプル} \times 3) + (20\text{ サンプル} \times 1) + (50\text{ サンプル} \times 0) + (30\text{ サンプル} \times -1) + (15\text{ サンプル} \times -3) \right] / 125 = -0.20$$

◇CS分析の結果に基づき、基本的には次に示すような解釈が可能です。

重要度が高く、満足度も高い対象項目 ⇒ 現状維持を図るべき項目

重要度が高く、満足度が低い対象項目 ⇒ 重点化により、高い投資効果が期待される項目

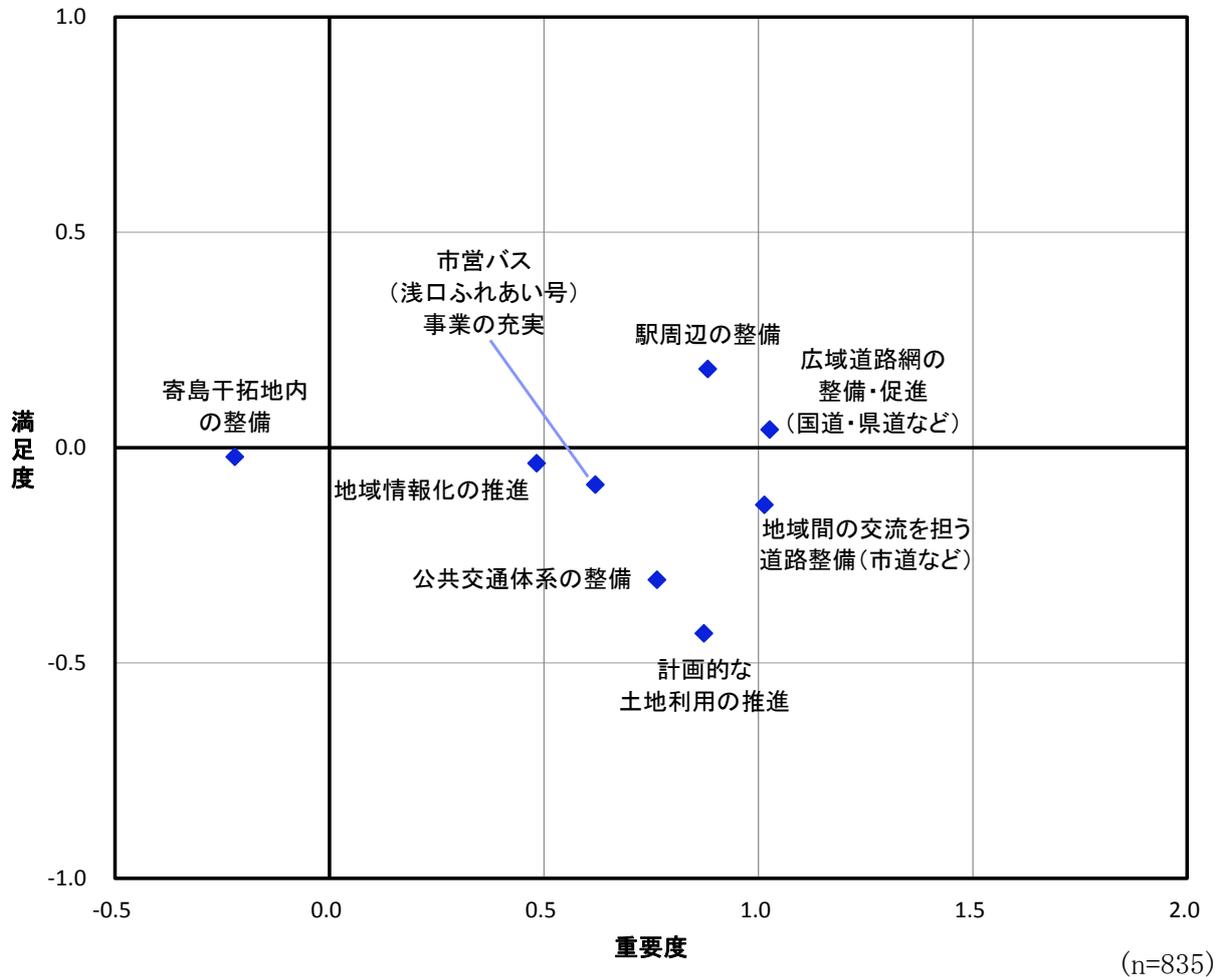
重要度が低く、満足度が高い対象項目 ⇒ 現状維持で十分な項目

重要度が低く、満足度も低い対象項目 ⇒ 重点化の必要はあるが、投資効果は低い項目

分析結果

1. 暮らし、経済、交流が都市基盤に支えられるまち(問8)

- “重要度” は「広域道路網の整備・促進（国道・県道など）」が 1.03、“満足度” は「駅周辺の整備」が 0.18 で、それぞれ最も高くなっています。
- 「寄島干拓地内の整備」については “重要度” “満足度” とともにマイナスになっています。

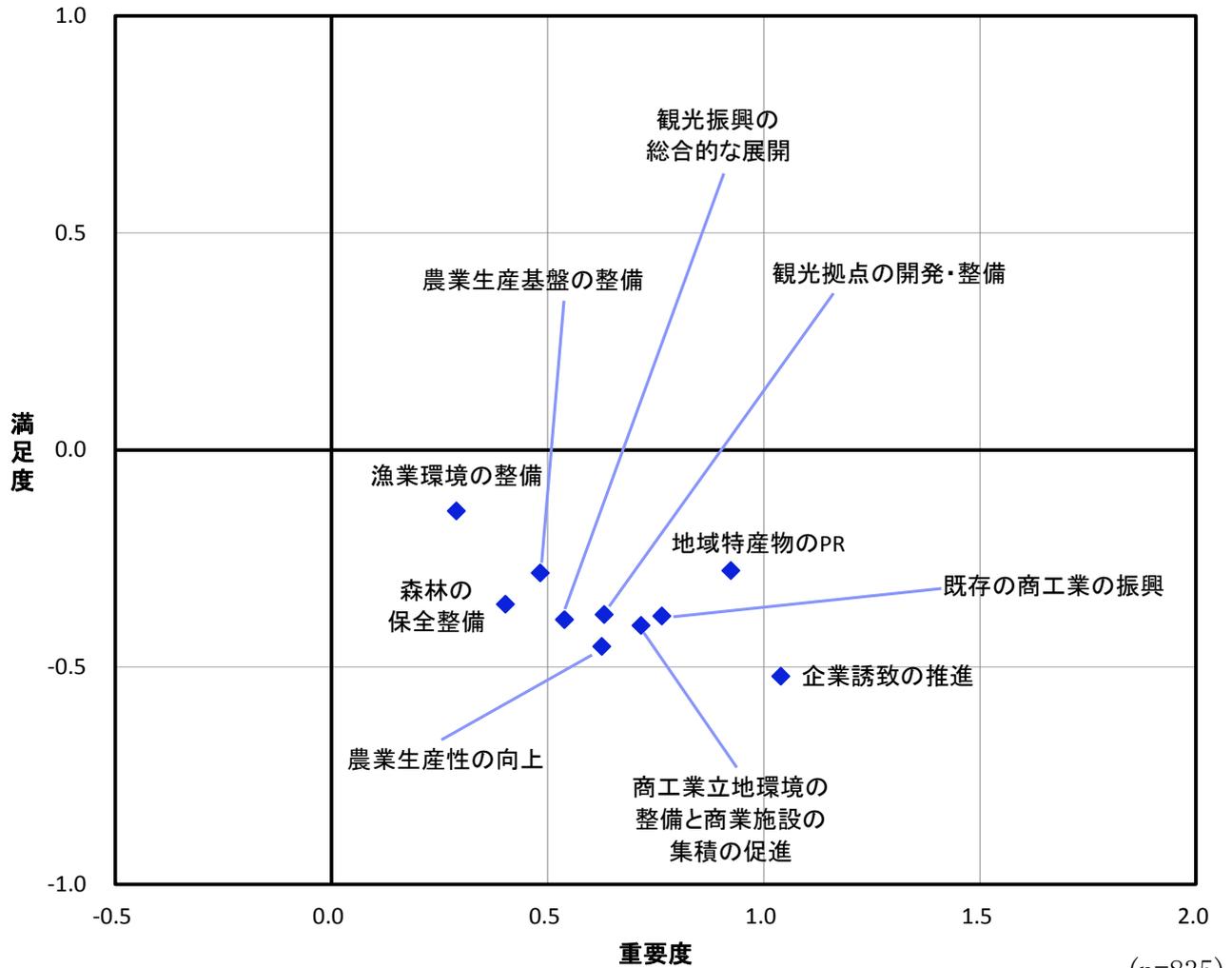


(1)地域の中心となる拠点の整備	重要度	満足度
①駅周辺の整備	0.88	0.18
②寄島干拓地内の整備	-0.22	-0.02
(2)広域・地域間交流を担う道路網の整備	重要度	満足度
①広域道路網の整備・促進（国道・県道など）	1.03	0.04
②地域間の交流を担う道路整備（市道など）	1.01	-0.13
(3)計画的な土地利用の推進	重要度	満足度
①計画的な土地利用の推進	0.87	-0.43
(4)情報化の推進	重要度	満足度
①地域情報化の推進	0.48	-0.04
(5)公共交通体系の充実	重要度	満足度
公共交通体系の整備	0.76	-0.31
市営バス（浅口ふれあい号）事業の充実	0.62	-0.09

2. 資源を活かし、活力を育てる産業のまち(問9)

○ “重要度” は「企業誘致の推進」が 1.04、“満足度” は「漁業環境の整備」が-0.14で、それぞれ最も高くなっています。

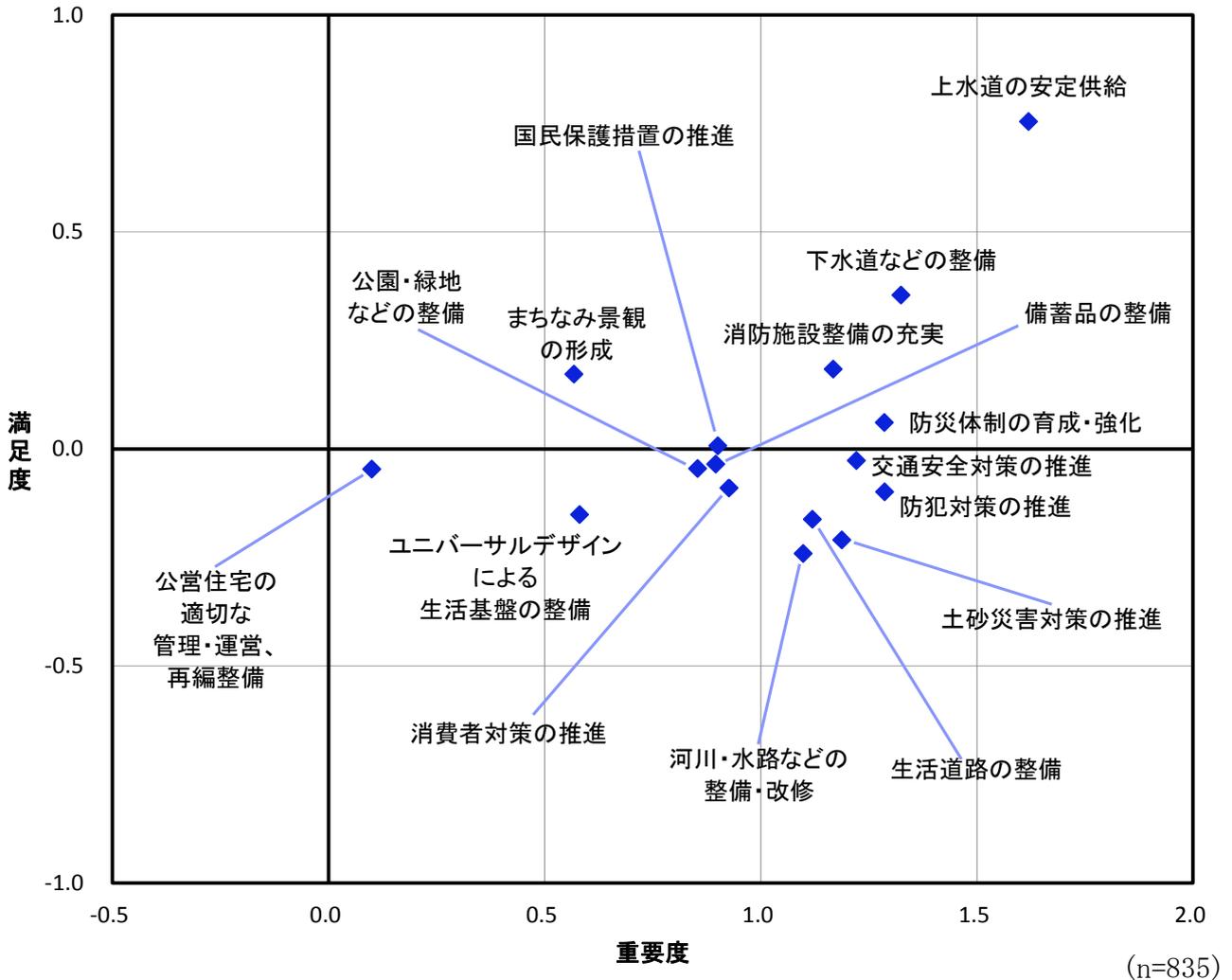
○すべての施策の“満足度” がマイナスになっています。



(1)活力ある商工業の振興	重要度	満足度
①企業誘致の推進	1.04	-0.52
②既存の商工業の振興	0.77	-0.38
③商工業立地環境の整備と商業施設の集積の促進	0.72	-0.41
(2)地域の特性を活かした農林漁業の振興	重要度	満足度
①農業生産性の向上	0.63	-0.45
②農業生産基盤の整備	0.48	-0.28
③森林の保全整備	0.40	-0.36
④漁業環境の整備	0.29	-0.14
⑤地域特産物のPR	0.92	-0.28
(3)魅力ある観光の振興	重要度	満足度
①観光拠点の開発・整備	0.63	-0.38
②観光振興の総合的な展開	0.54	-0.39

3. 安全・安心、ゆとりある生活のまち(問10)

- 「上水道の安定供給」が“重要度”1.62、“満足度”0.75でともに最も高くなっており、「下水道などの整備」「防災体制の育成・強化」についても“重要度”“満足度”ともに高くなっています。
- 一方で、「土砂災害対策の推進」「生活道路の整備」「河川・水路などの整備・改修」等、“重要度”が高く“満足度”が低い施策もみられます。

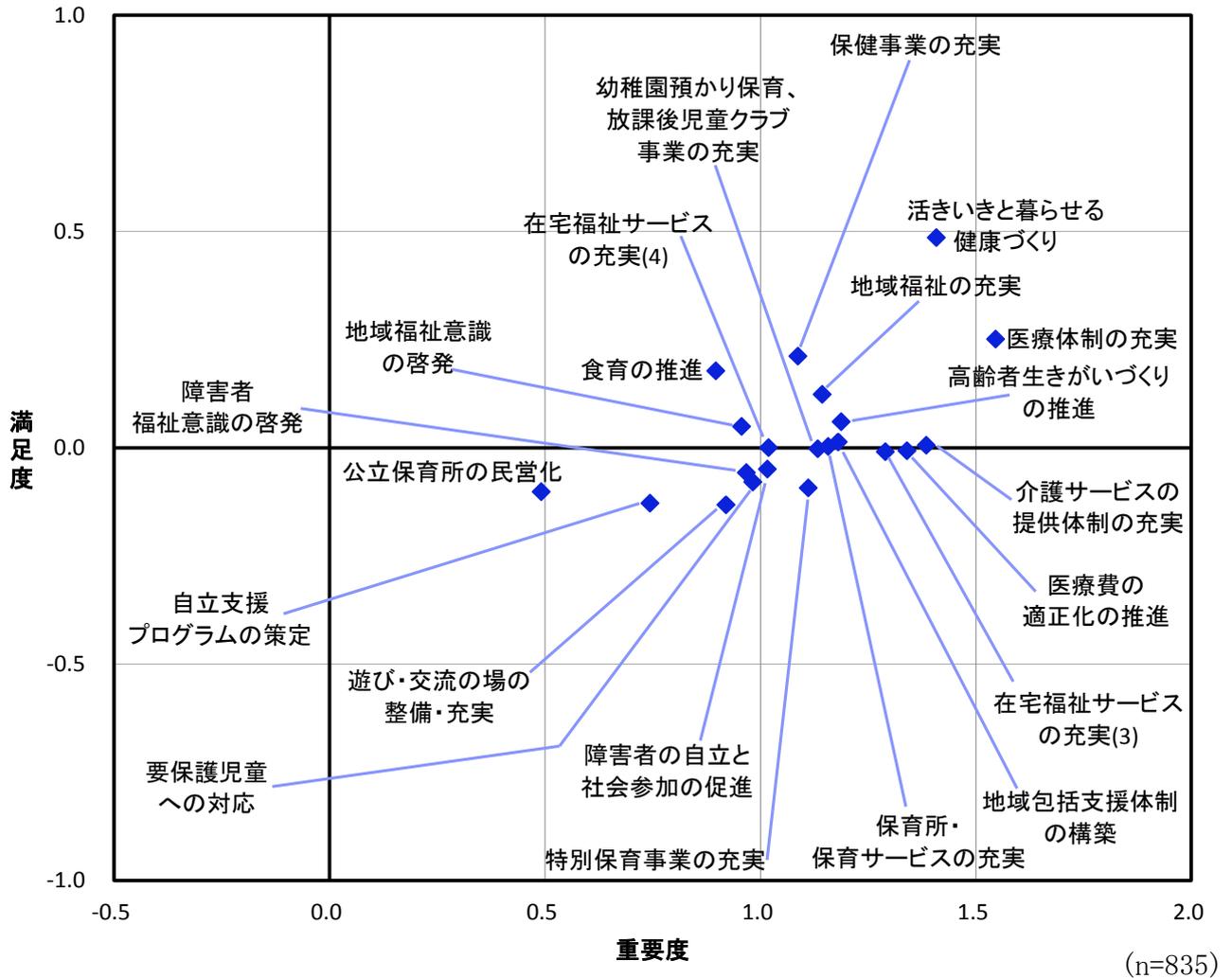


(1)安全を確保する防災体制の整備	重要度	満足度
①防災体制の育成・強化	1.29	0.06
②消防施設整備の充実	1.17	0.18
③国民保護措置の推進	0.90	0.01
④備蓄品の整備	0.90	-0.04
(2)治水・治山等防災対策の推進	重要度	満足度
①河川・水路などの整備・改修	1.10	-0.24
②土砂災害対策の推進	1.19	-0.21
(3)地域安全対策の推進	重要度	満足度
①交通安全対策の推進	1.22	-0.03
②防犯対策の推進	1.29	-0.10
③消費者対策の推進	0.93	-0.09
(4)ゆとりある住環境の形成	重要度	満足度
①ユニバーサルデザインによる生活基盤の整備	0.58	-0.15
②公営住宅の適切な管理・運営、再編整備	0.10	-0.05
③生活道路の整備	1.12	-0.16
④公園・緑地などの整備	0.85	-0.05
⑤まちなみ景観の形成	0.57	0.17
(5)上・下水道の整備	重要度	満足度
①上水道の安定供給	1.62	0.75
②下水道などの整備	1.33	0.35

4. 健やかさがはじけ、笑顔がひろがるまち(問11)

○ “重要度” は「医療体制の充実」が 1.55、“満足度” は「生きいきと暮らせる健康づくり」が 0.49
 で、それぞれ最も高くなっています。

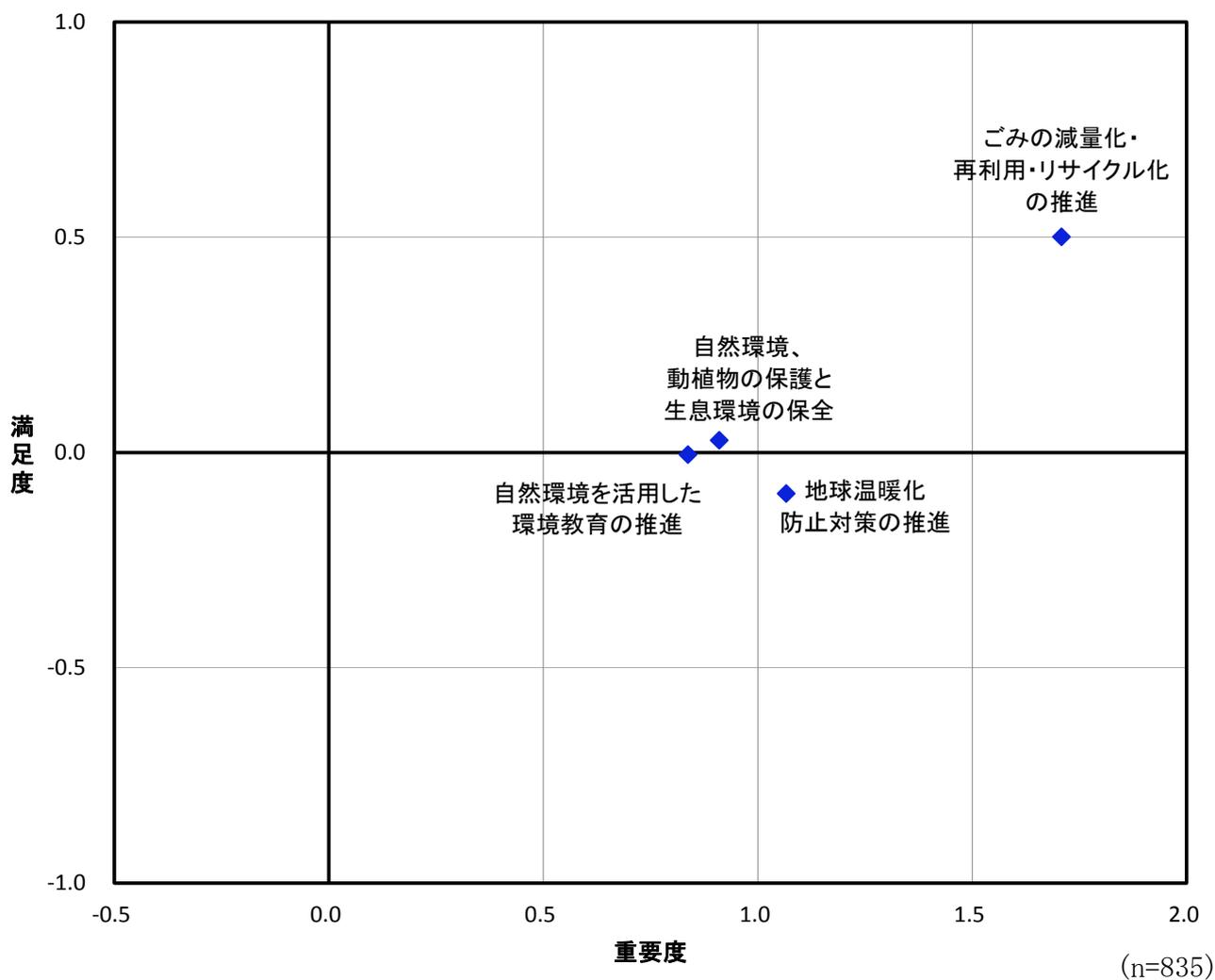
○全体的に “重要度” の高い施策については “満足度” が比較的高いという傾向を示しています。



(1)活き活きと暮らせる保健・医療体制の充実	重要度	満足度
①活きいきと暮らせる健康づくり	1.41	0.49
②医療体制の充実	1.55	0.25
③食育の推進	0.90	0.18
(2)支えあう地域福祉の充実	重要度	満足度
①地域福祉の充実	1.14	0.12
②地域福祉意識の啓発	0.96	0.05
(3)安心して暮らせる高齢者福祉の充実	重要度	満足度
①高齢者生きがいづくりの推進	1.19	0.06
②在宅福祉サービスの充実	1.29	-0.01
③介護サービスの提供体制の充実	1.39	0.01
④地域包括支援体制の構築	1.18	0.01
(4)きめ細かな障害福祉の充実	重要度	満足度
①障害者の自立と社会参加の促進	1.02	-0.05
②在宅福祉サービスの充実	1.02	0.00
③障害者福祉意識の啓発	0.97	-0.06
(5)安心できる子育て支援の推進	重要度	満足度
①特別保育事業の充実	1.11	-0.09
②保育所・保育サービスの充実	1.16	0.00
③幼稚園預かり保育、放課後児童クラブ事業の充実	1.13	0.00
④公立保育所の民営化	0.49	-0.10
⑤遊び・交流の場の整備・充実	0.92	-0.13
⑥要保護児童への対応	0.98	-0.08
(6)社会保障の充実	重要度	満足度
①自立支援プログラムの策定	0.74	-0.13
②保健事業の充実	1.09	0.21
③医療費の適正化の推進	1.34	-0.01

5. 自然、環境が大切にされ、活かせるまち(問 12)

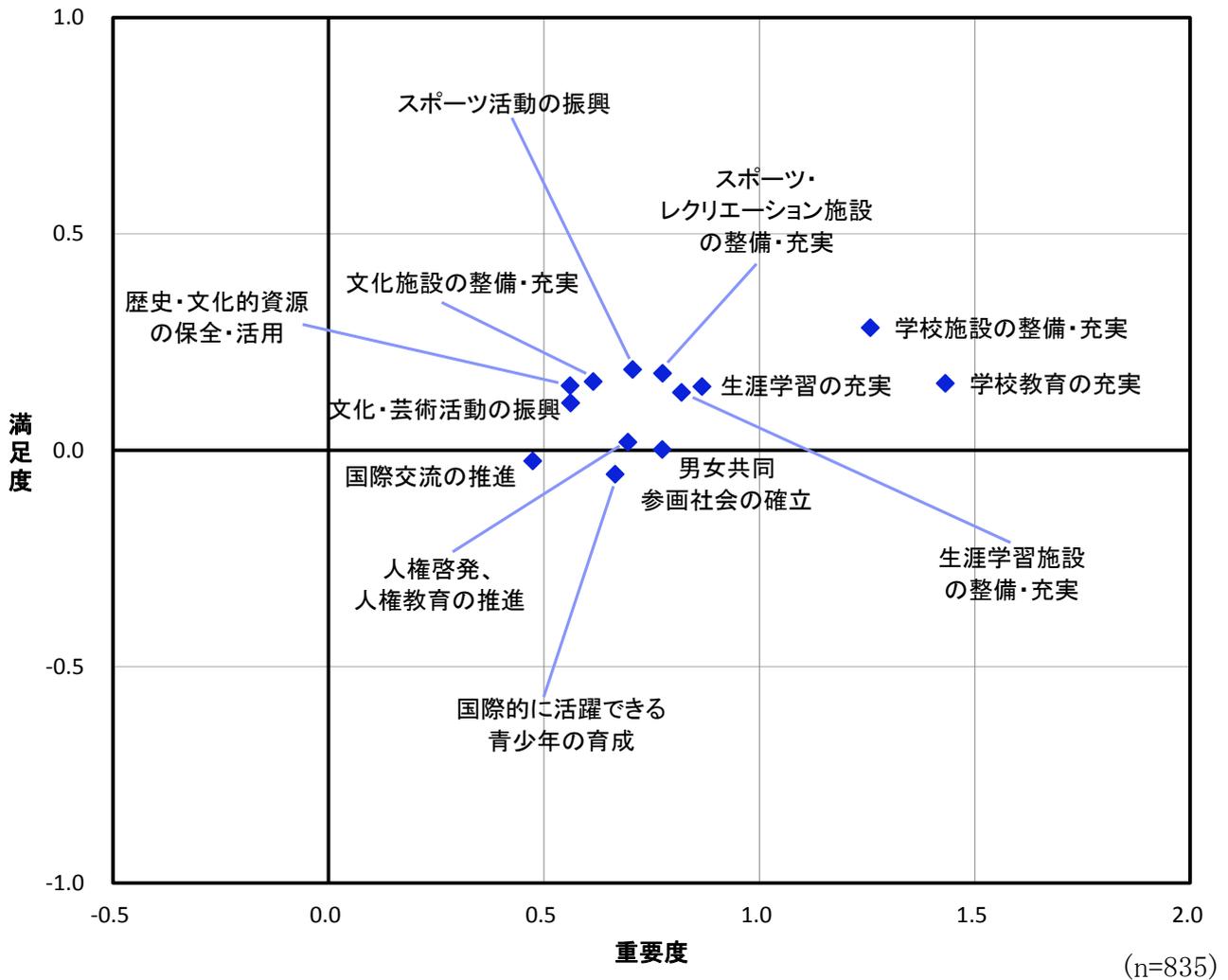
- 「ごみの減量化・再利用・リサイクル化の推進」が“重要度” 1.71、“満足度” 0.50 で、ともに最も高くなっています。
- 「地球温暖化防止対策の推進」については“重要度”が高く“満足度”はやや低くなっています。



(1)豊かな自然環境の保全	重要度	満足度
①自然環境、動植物の保護と生息環境の保全	0.91	0.03
②自然環境を活用した環境教育の推進	0.84	-0.01
③地球温暖化防止対策の推進	1.07	-0.10
(2)資源を大切にす社会の形成	重要度	満足度
①ごみの減量化・再利用・リサイクル化の推進	1.71	0.50

6. 豊かな心、広い視野、地域文化を育むまち(問13)

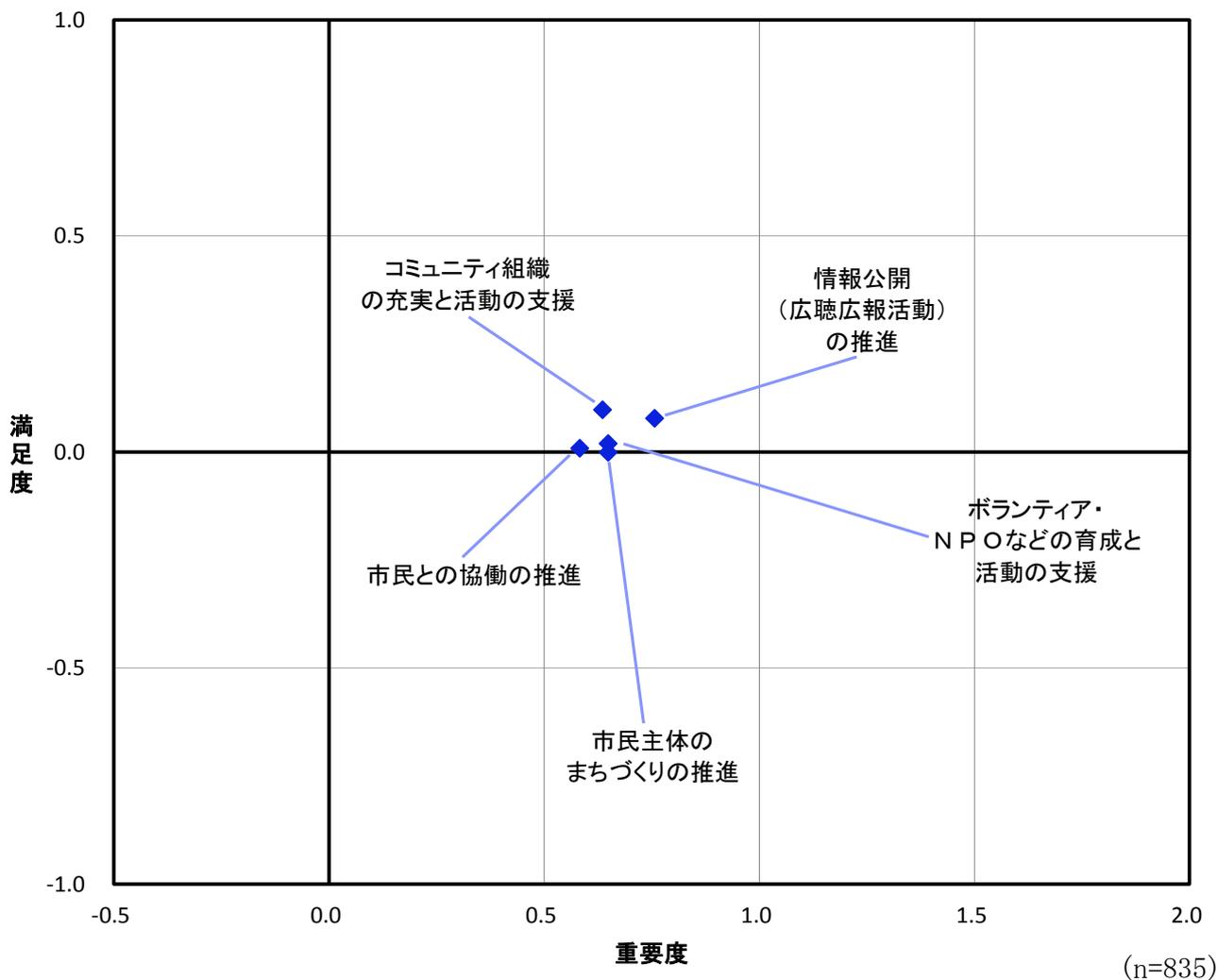
- “重要度” は「学校教育の充実」が 1.43、“満足度” は「学校施設の整備・充実」が 0.28 で、それぞれ最も高くなっています。
- 「国際交流の推進」「国際的に活躍できる青少年の育成」を除いたすべての施策で “満足度” がプラスとなっています。



(1)健やかな心を育む学校教育の充実	重要度	満足度
①学校施設の整備・充実	1.26	0.28
②学校教育の充実	1.43	0.15
(2)豊かな人生を育む生涯学習の充実	重要度	満足度
①生涯学習の充実	0.87	0.15
②生涯学習施設の整備・充実	0.82	0.13
(3)スポーツ活動の振興	重要度	満足度
①スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	0.78	0.18
②スポーツ活動の振興	0.71	0.19
(4)文化の薫る地域の振興	重要度	満足度
①文化施設の整備・充実	0.62	0.16
②歴史・文化的資源の保全・活用	0.56	0.15
③文化・芸術活動の振興	0.56	0.11
(5)グローバルな完成を育む国際交流・理解	重要度	満足度
①国際交流の推進	0.48	-0.03
②国際的に活躍できる青少年の育成	0.67	-0.06
(6)人権の尊重・男女共同参画社会の確立	重要度	満足度
①人権啓発、人権教育の推進	0.70	0.02
②男女共同参画社会の確立	0.78	0.00

7. 市民、グループや組織の活動が生きいき輝くまち(問14)

- “重要度” は「情報公開（広聴広報活動）の推進」が 0.76、“満足度” は「コミュニティ組織の充実と活動の支援」が 0.10 で、それぞれ最も高くなっています。
- すべての施策が “重要度” “満足度” とともにプラスとなっています。

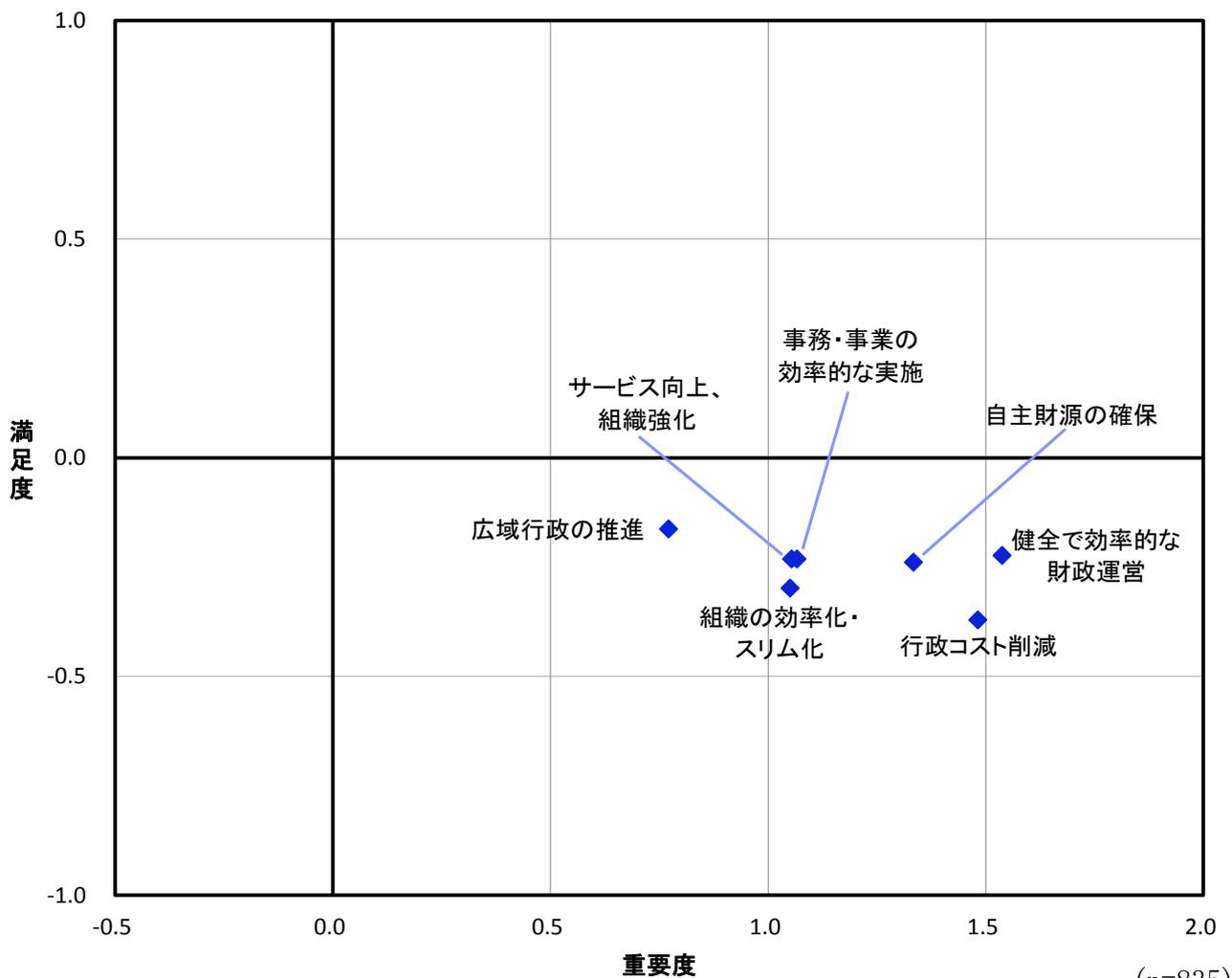


(1)市民参画の推進	重要度	満足度
①市民との協働の推進	0.58	0.01
②市民主体のまちづくりの推進	0.65	0.00
③情報公開（広聴広報活動）の推進	0.76	0.08
(2)まちづくりを担う市民組織の充実	重要度	満足度
①コミュニティ組織の充実と活動の支援	0.64	0.10
②ボランティア・NPOなどの育成と活動の支援	0.65	0.02

8. 効率的で機能的な行財政の運営(問15)

○ “重要度” は「健全で効率的な財政運営」が 1.54、“満足度” は「広域行政の推進」が-0.16で、それぞれ最も高くなっています。

○全体的に “重要度” が高い一方で、すべての施策の “満足度” がマイナスとなっています。



(1)効率的な行政運営	重要度	満足度
①事務・事業の効率的な実施	1.07	-0.23
②組織の効率化・スリム化	1.05	-0.30
③サービス向上、組織強化	1.06	-0.23
④広域行政の推進	0.77	-0.16
(2)健全な財政運営の推進	重要度	満足度
①健全で効率的な財政運営	1.54	-0.22
②自主財源の確保	1.34	-0.24
③行政コスト削減	1.48	-0.37

第4章 前回調査との比較

比較における注意事項

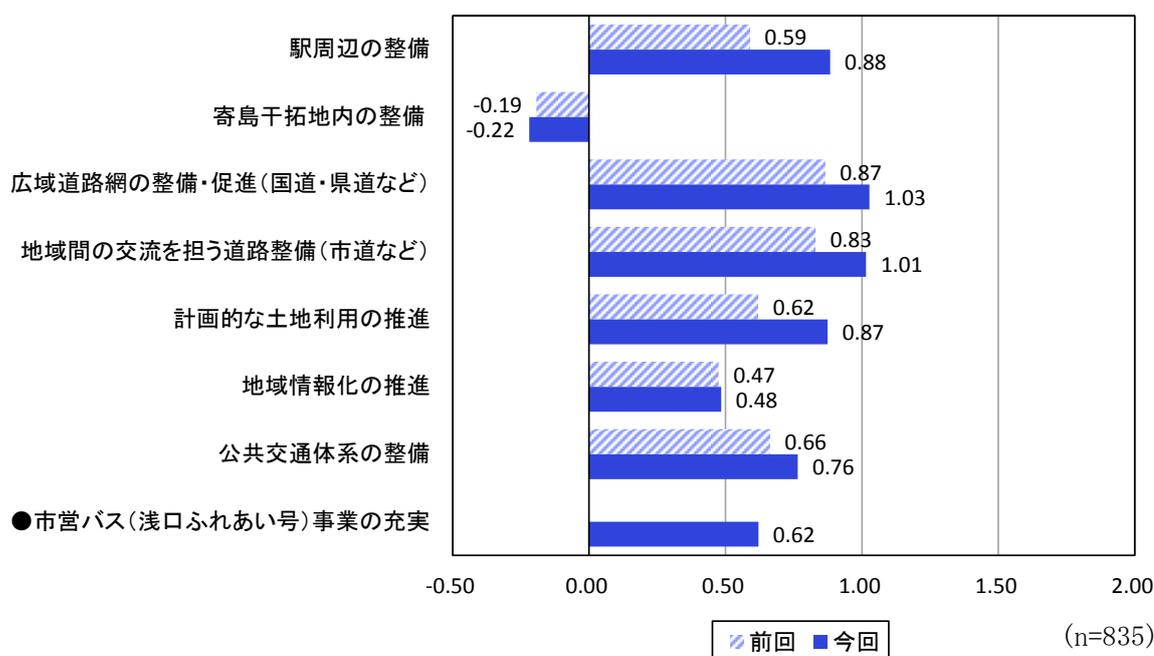
- ◇本項は、現行計画策定時に実施した前回の市民アンケート調査（平成 23 年度）と、今回の市民アンケート調査との比較を検討したものです。
- ◇各施策の重要度・満足度評価について、前回は「前期基本計画」の内容について実施しており、今回は現行計画の「後期基本計画」に基づいて実施しているため、名称がやや異なる施策がありますが、参考として比較しています。
- ◇また、各施策の“●”マークは、「前期基本計画」には無く、「後期基本計画」において新たに策定された施策のため、前回の数値は不掲載となっています。

重要度・満足度

1. 暮らし、経済、交流が都市基盤に支えられるまち

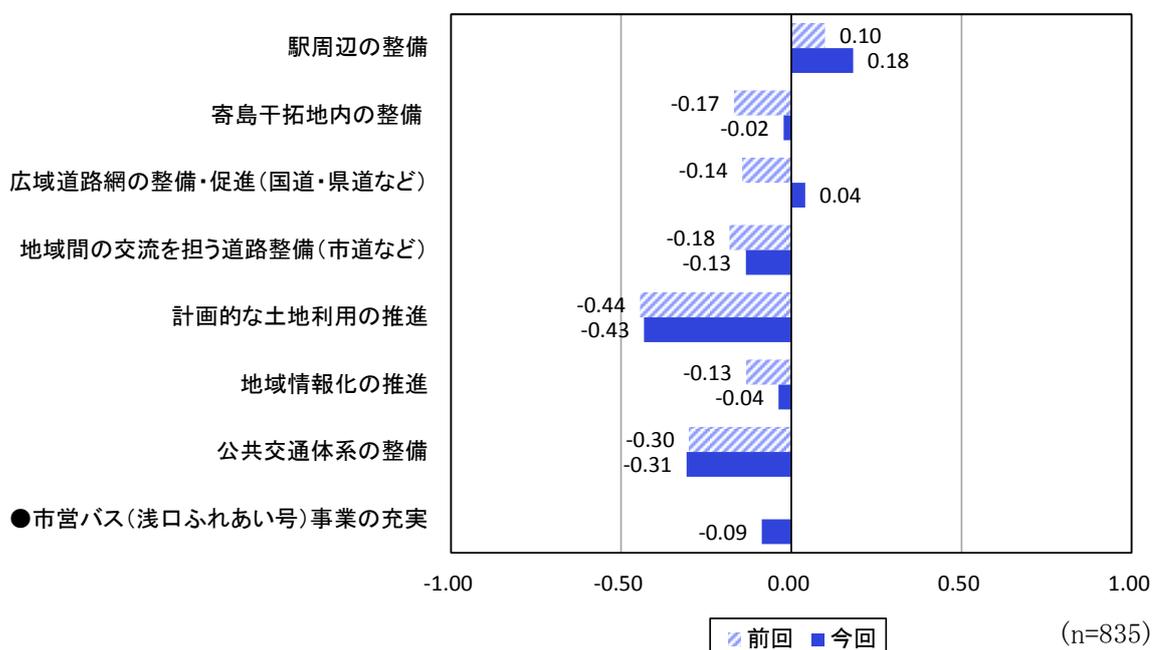
[重要度]

○比較できる施策についてみてみると（以下全て同じ）、「寄島干拓地内の整備」を除いたすべての施策の重要度が、前回より高くなっています。



[満足度]

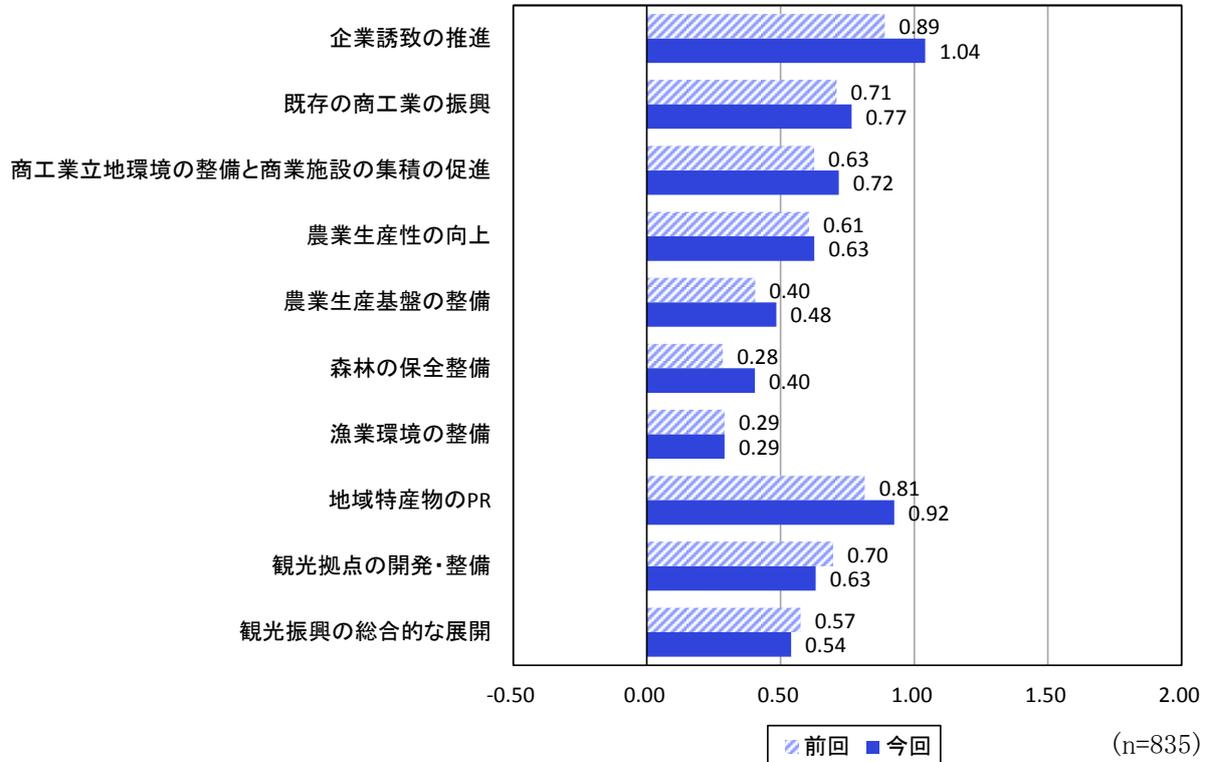
○「公共交通体系の整備」を除き、すべての施策の満足度が前回より高くなっています。特に「広域道路網の整備・促進(国道・県道など)」は、前回と比べ0.18ポイント増加しており、マイナスからプラスに転じています。



2. 資源を活かし、活力を育てる産業のまち

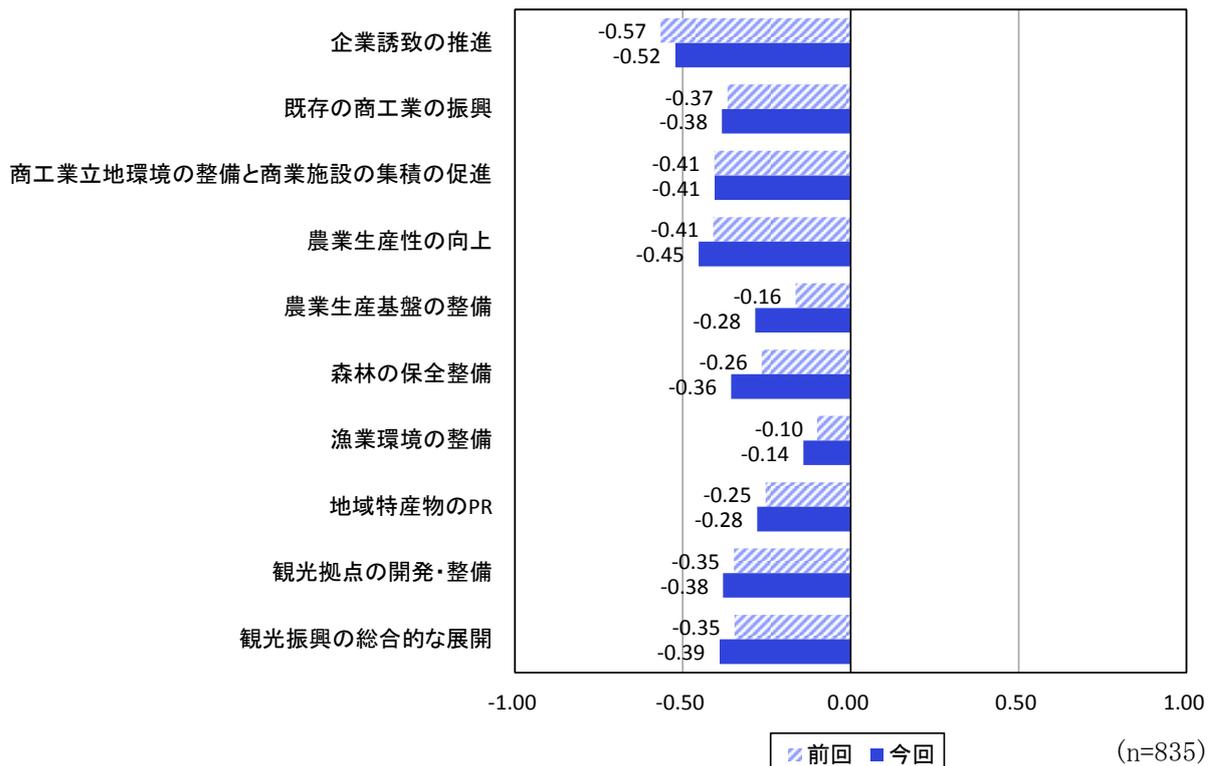
[重要度]

- 「観光拠点の開発・整備」「観光振興の総合的な展開」の重要度が前回より低くなっています。なお、「企業誘致の推進」が前回と比べて0.15ポイント増加しています。



[満足度]

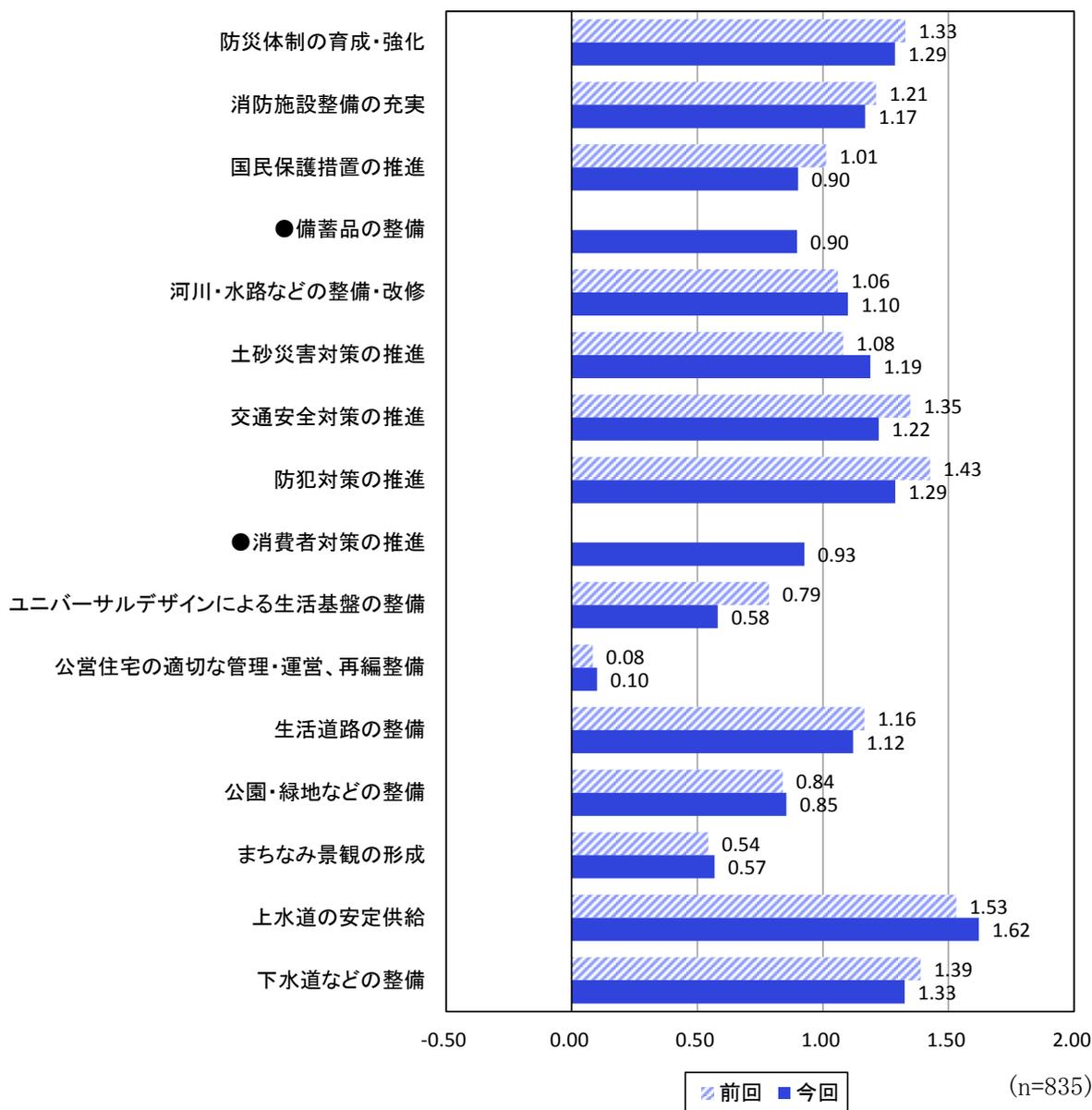
- 前回到引き続きすべての施策の満足度がマイナスとなっています。
- 「企業誘致の推進」のみ前回より高くなっていますが、満足度は最も低くなっています。



3. 安全・安心、ゆとりある生活のまち

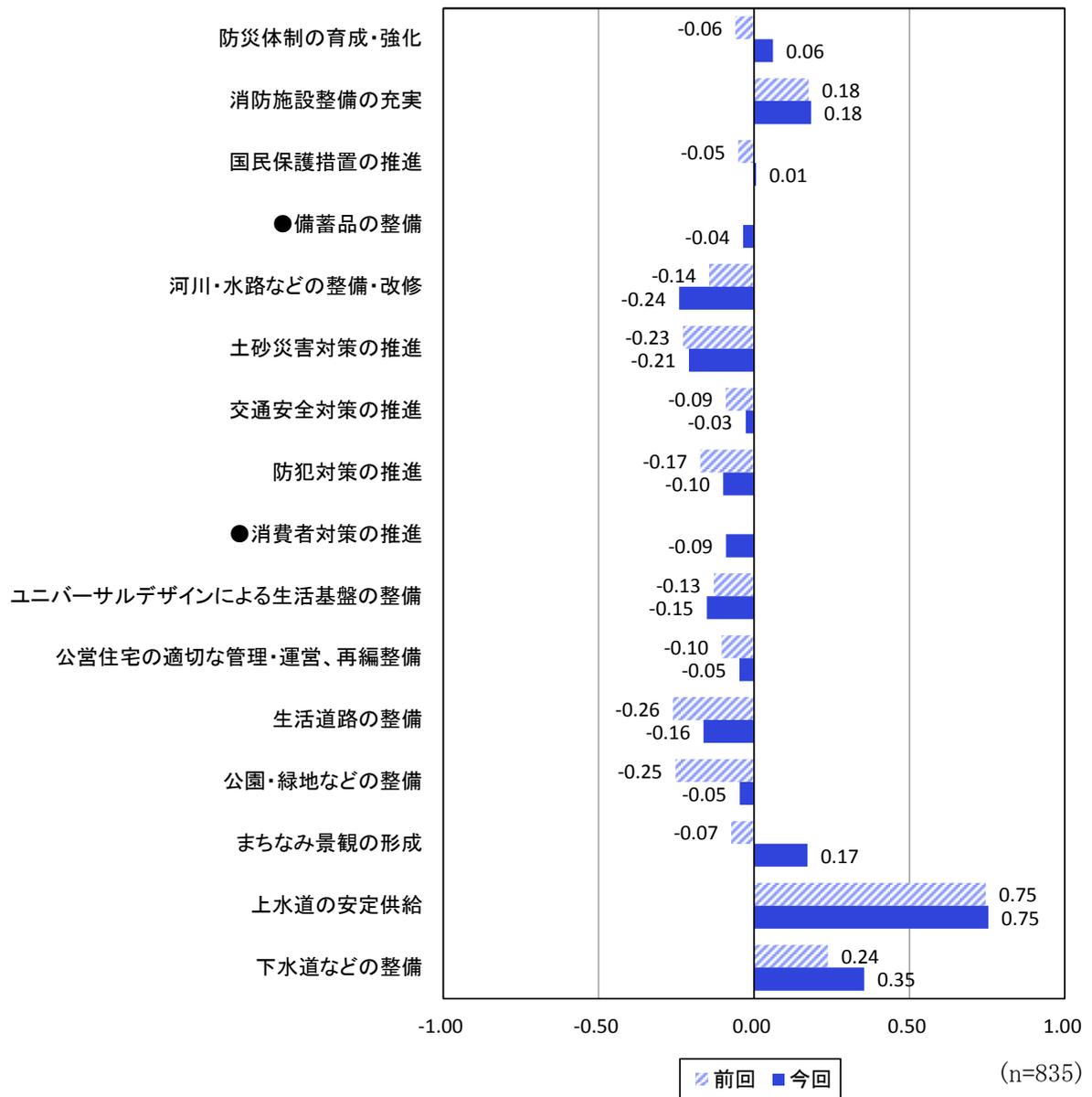
[重要度]

○「河川・水路などの整備・改修」「土砂災害対策の推進」「公園・緑地などの整備」「まちなみ景観の形成」「上水道の安定供給」の重要度が前回より高くなっています。特に「上水道の安定供給」は前回より0.09ポイント増加しています。



[満足度]

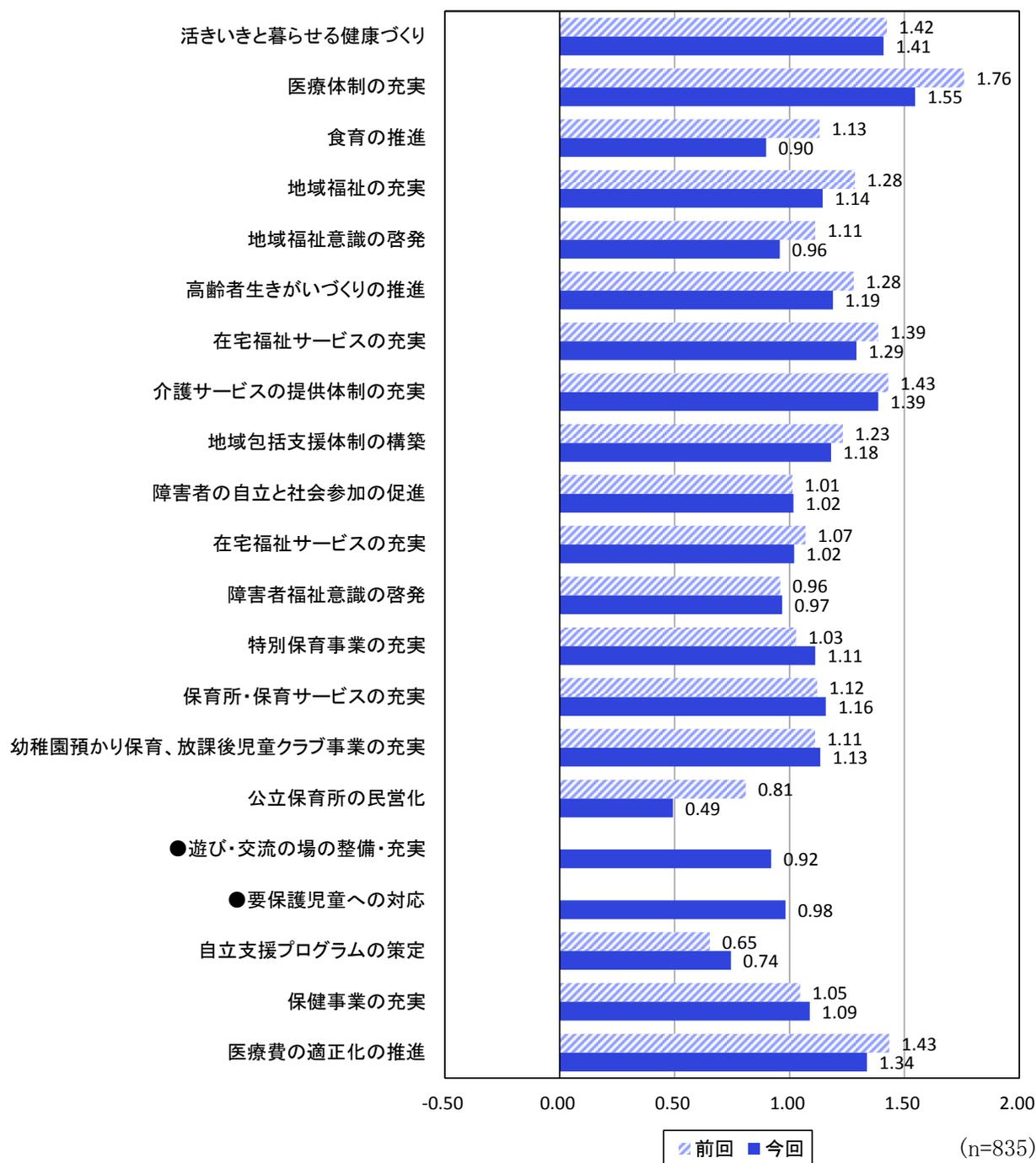
○「河川・水路などの整備・改修」「ユニバーサルデザインによる生活基盤の整備」の満足度が前回より低くなっている一方で、前回マイナスとなっていた「防災体制の育成・強化」「国民保護措置の推進」「まちなみ景観の形成」がプラスに転じています。



4. 健やかさがはじけ、笑顔がひろがるまち

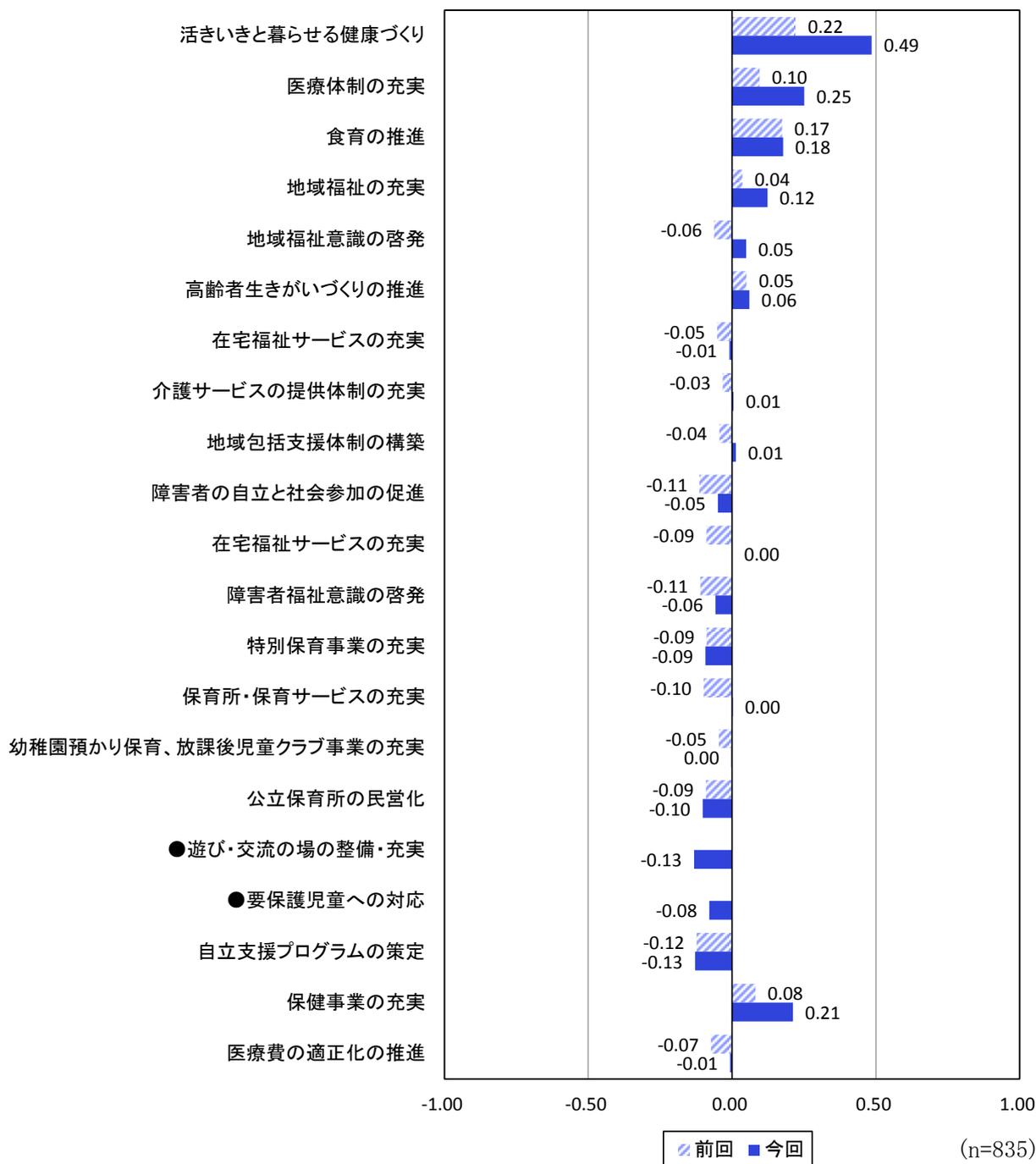
[重要度]

○前回に引き続き、すべての項目で重要度が高い水準になっており、「障害者の自立と社会参加の促進」等の障害者施策、「特別保育事業の充実」等の子育て施策、「自立支援プログラムの策定」等の社会保障の施策の重要度が前回より高くなっています。



[満足度]

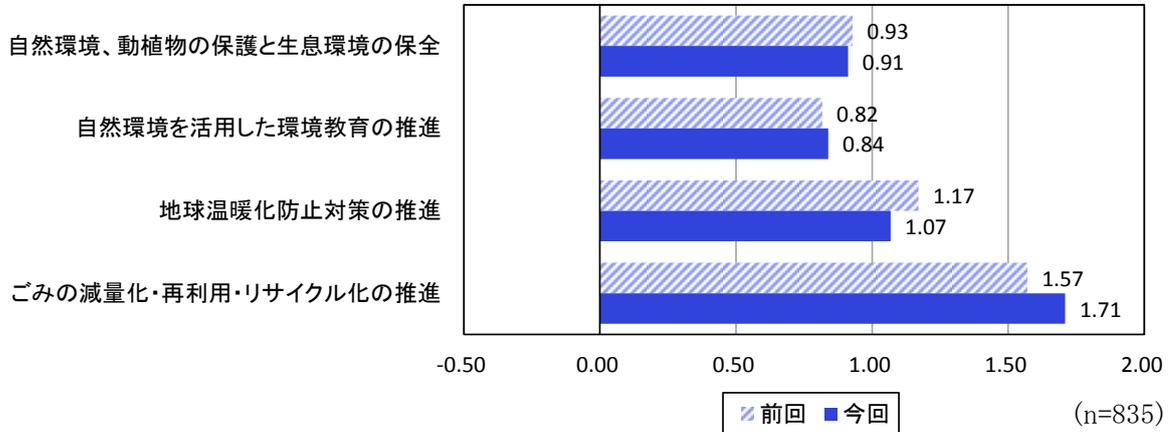
○「公立保育所の民営化」「自立支援プログラムの策定」「特別保育事業の充実」を除いて、すべての施策の満足度が前回より高くなっています。



5. 自然、環境が大切にされ、活かされるまち

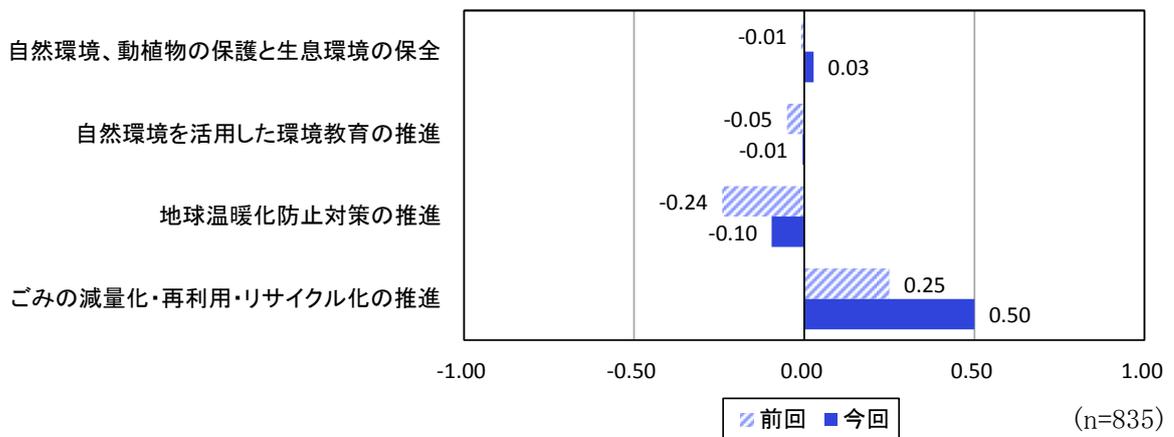
[重要度]

○「自然環境を活用した環境教育の推進」「ごみの減量化・再利用・リサイクル化の推進」の重要度が前回より高くなっています。



[満足度]

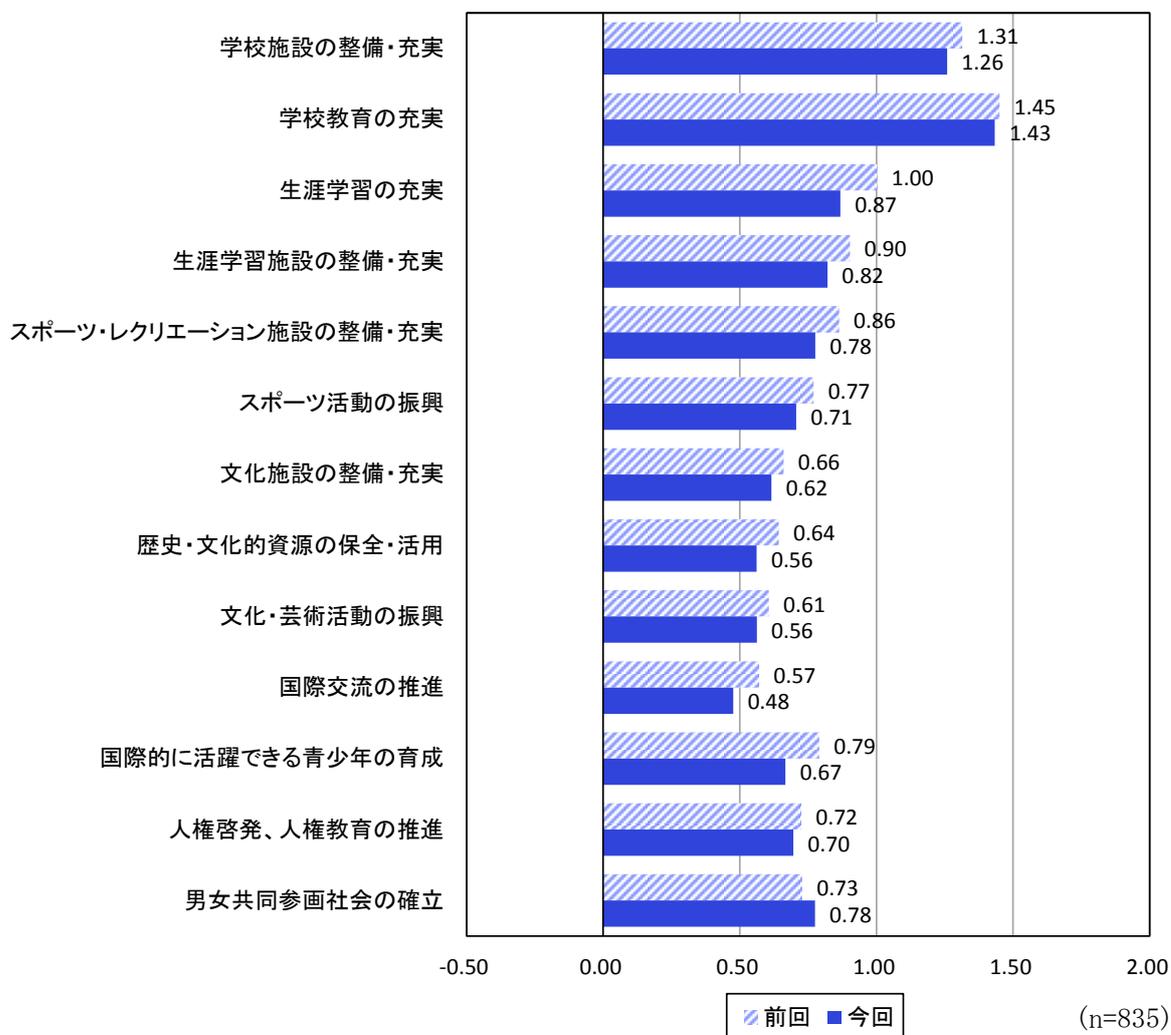
○すべての満足度が前回より高くなっており、特に「ごみの減量化・再利用・リサイクル化の推進」は前回に比べ0.25ポイント増加しています。



6. 豊かな心、広い視野、地域文化を育むまち

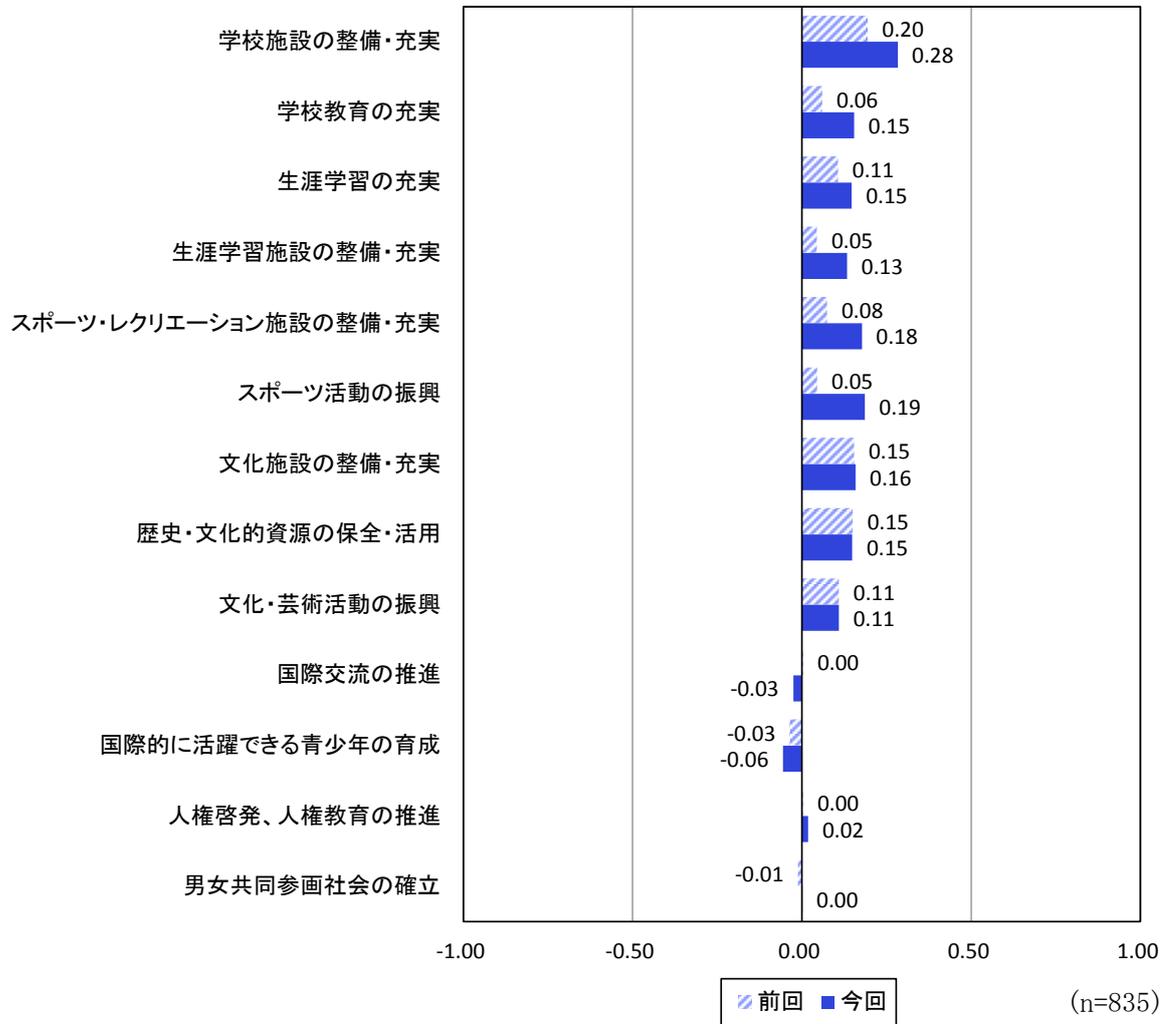
[重要度]

○「男女共同参画社会の確立」のみ、前回より重要度が高くなっています。



[満足度]

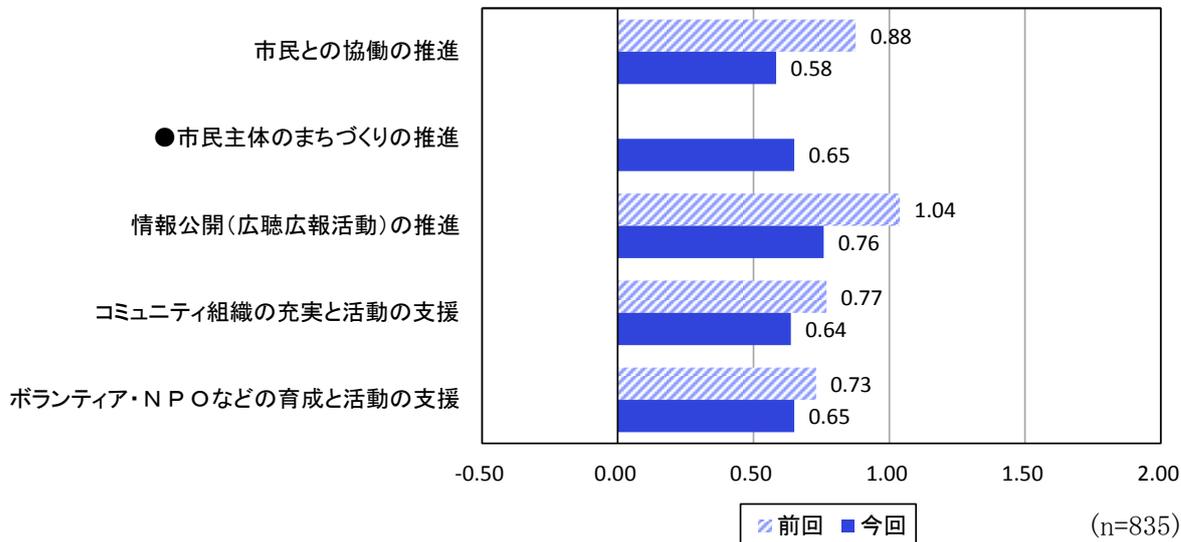
○「歴史・文化的資源の保全・活用」「文化・芸術活動の振興」「国際交流の推進」「国際的に活躍できる青少年の育成」を除いたすべての施策の満足度が前回より高くなっています。



7. 市民、グループや組織の活動が生きいき輝くまち

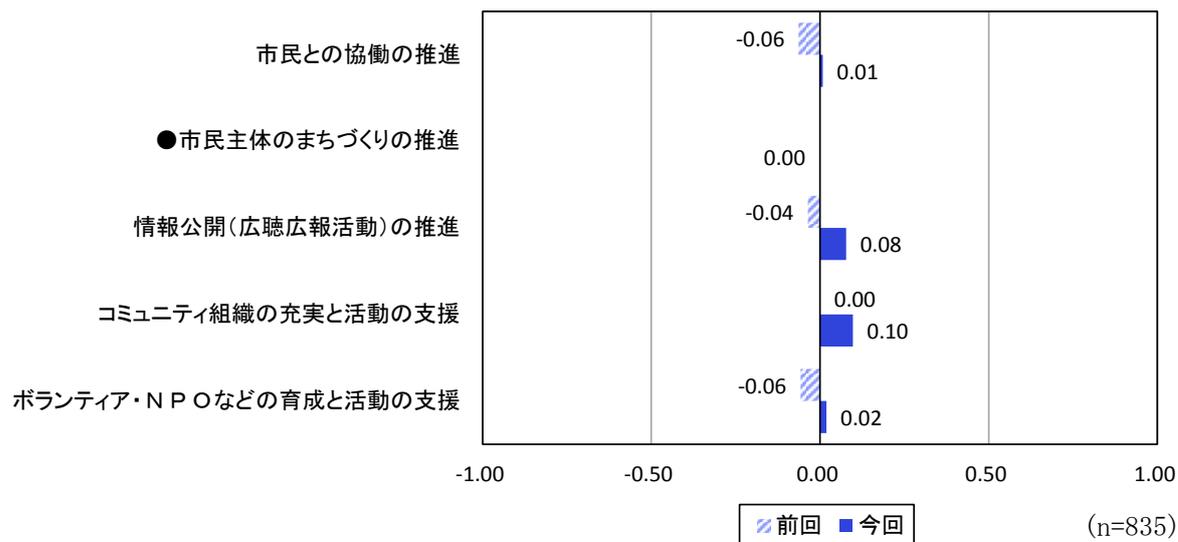
[重要度]

○前回に比べすべての施策の重要度が低くなっており、特に「市民との協働の推進」は、前回に比べ0.3ポイント減少しています。



[満足度]

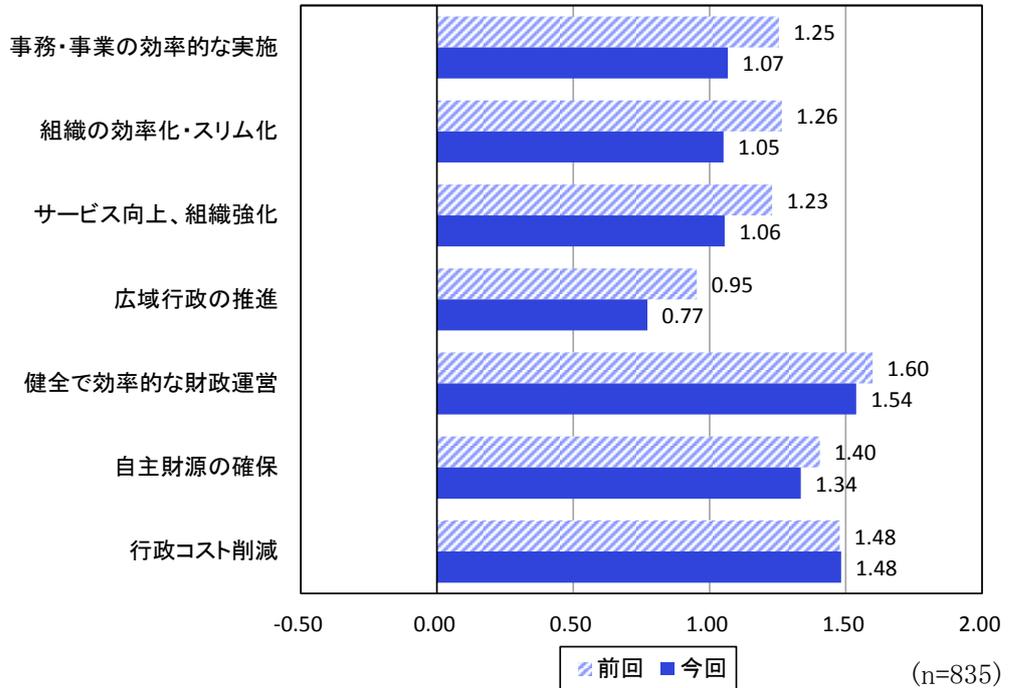
○すべての施策の満足度が前回より高くなっています。



8. 効率的で機能的な行財政の運営

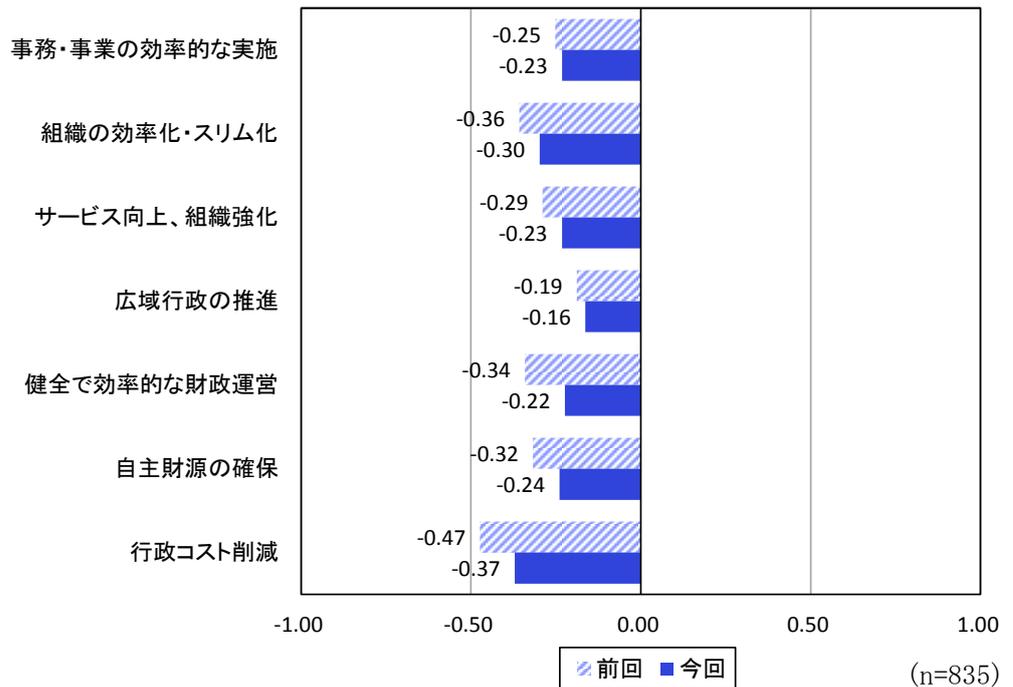
[重要度]

○「行政コスト削減」を除いた、すべての施策の重要度が減少しています。



[満足度]

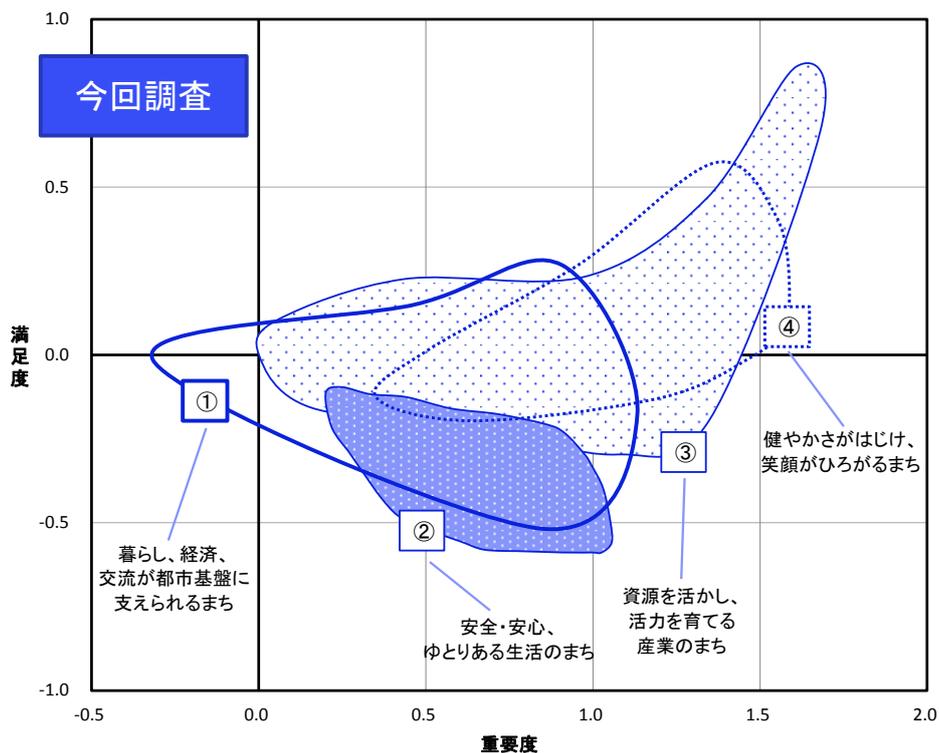
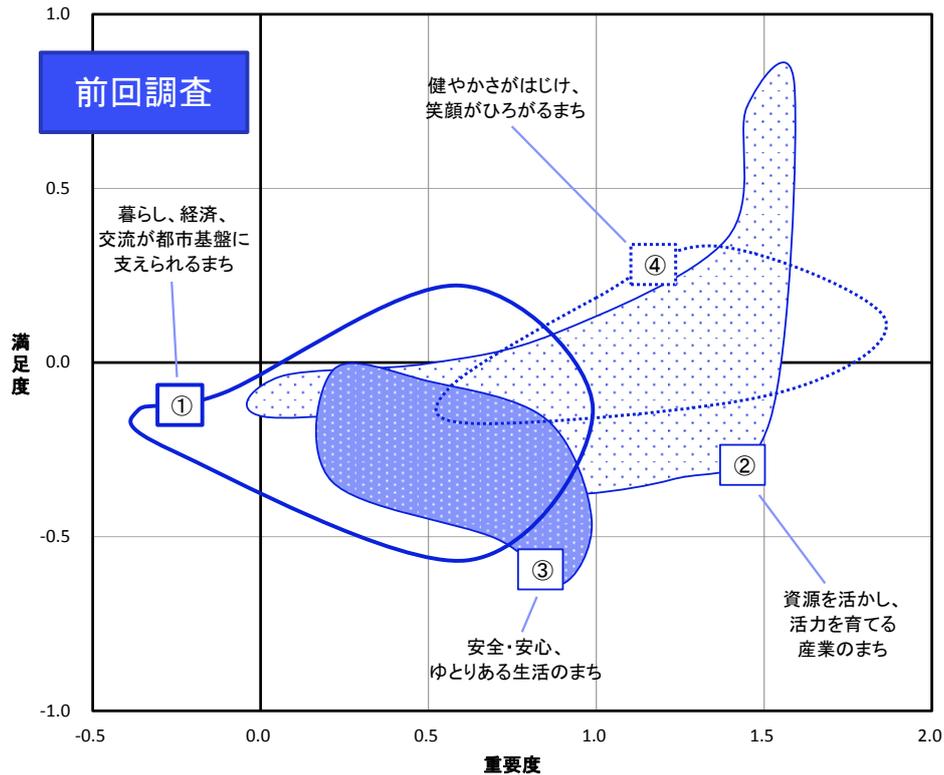
○すべての施策の満足度が前回より高くなっていますが、前回に引き続きすべてマイナスとなっています。



CS分析

グループ1

- 前回は全体を2つのグループに分けて表示しており、今回も比較のため同様に表示します。
- 全体の傾向としては、重要度は前回に比べやや低く、満足度は前回に比べやや高くなっている傾向がみられます。
- 特に留意する必要がある“重要度が高く満足度が低い”施策について、グループ1では全体的に前回より評価が高くなっています。



グループ2

- グループ2においても、全体的には重要度が低く、満足度が高くなる傾向がありますが「⑧効率的で機動的な行財政の運営」においては、重要度、満足度ともにやや高くなっています。
- グループ1・2を通して、最も“重要度が高く満足度が低い”施策は「⑧効率的で機動的な行財政の運営」の施策群となります。

